



令和 6 年度

上田市環境基本計画 年次報告書

環境レポート

(資料：令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月)

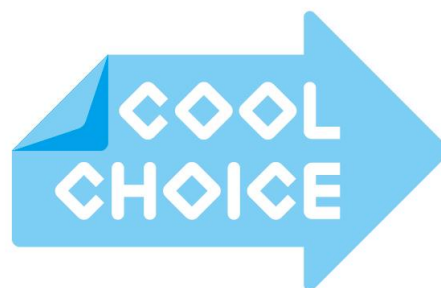
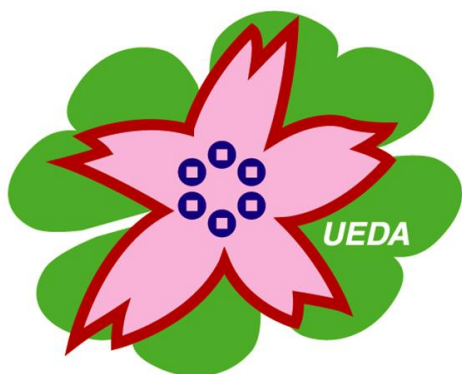
光・緑・人が輝く

自然環境共生都市 うえだ

目次

I：安全・安心な生活環境の保全	2
1 きれいな空気とやさしい音空間の保全	2
2 きれいな水と安全な土壌環境の保全	5
3 有害化学物質による汚染の防止	7
II：人と自然との共生	8
1 森林と里山の保全	8
2 水辺環境の保全	10
3 農地の保全	12
III：資源循環と地球環境の保全	14
1 循環型社会の形成	14
2 地球温暖化防止の推進	16
3 地域資源の活用	18
IV：歴史・文化と緑・景観の保全	19
1 歴史遺産・文化遺産の保存と継承	19
2 緑地の保全と緑化の推進	20
3 地域景観の保全と環境美化の推進	22
V：環境教育と地域連携の推進	24
1 環境教育の推進	24
2 環境にやさしい地域づくり	26
環境保全等に関する資料	
上田市の気象について	資料－1
1 上田市役所における温室効果ガス総排出量の推移.....	資料－2
2 上田市地球温暖化対策設備設置費補助実績	資料－3
3 公害に関する苦情の推移	資料－5
4 水生生物調査結果	資料－7
5 月別河川水質検査結果	資料－10
6 河川水質検査結果 BOD 年平均值	資料－28
7 河川水質検査結果 SS 年平均值	資料－35
8 地下水（井戸水）水質検査結果	資料－38
9 湧水の水質検査結果	資料－41
10 ダイオキシン類測定結果	資料－43
11 一般地域騒音測定結果	資料－47
12 北陸（長野）新幹線鉄道 騒音・振動調査結果	資料－48
13 道路騒音測定結果	資料－49
上田市環境基本条例	資料－51
上田市公害防止条例施行規則抜粋	資料－54
環境基本法抜粋	資料－55

令和 5 年度 環境指標取組状況



未来のために、いま選ぼう。

I : 安全・安心な生活環境の保全

快適

基本方針 I - 1

空気・音

きれいな空気とやさしい音空間の保全

環境指標（今年度）

I-1-01 道路騒音の環境基準達成度【資料 13】

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
昼夜：100% 【7 地点】	昼夜：100% 【7 地点】	昼夜：100% 【7 地点】	昼夜：100% 【7 地点】	昼：100% 夜：85.7% 【7 地点】	昼：100% 夜：91.7% 【12 地点】	昼夜：100% 【7 地点】

【今後の方針】

夜間の基準超過の地点が 1 箇所ありました。引き続き、監視を行っていきます。

I-1-02 別所線輸送人員

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
1,313 千人	1,116 千人	637 千人	878 千人	971 千人	1,046 千人	1,200 千人

【今後の方針】

利便性の向上やデータ集積による経営の効率化等について事業者と連携を図り、輸送人数の増加に繋げるよう取り組みます。

I-1-03 市内路線バス等の輸送人員（新規）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	計画改定時 2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
—	—	—	915 千人	971 千人	1,013 千人	1,150 千人

【今後の方針】

2022 年度実施の中間見直しによって、2023 年度からは「市内路線バス等の輸送人員」を指標として設定しました。

利用促進イベントやチケット QR 等による利便性向上や、運転手の確保を図り、輸送人数の増加に繋げるよう取り組みます。

I-1-04 しなの鉄道市内4駅乗降者数（廃止）

【廃止の理由】

しなの鉄道線は、東北信を結ぶ幹線鉄道であり、市の施策展開だけで目標を定めることは困難であること、また、上位計画である総合計画においても指標・目標設定をしていないことから、2022年度実施の中間見直しによって、指標を廃止しました。

I-1-05 シェアサイクルの利用回数（新規）

計画策定時 (2016年度)	2019年度	2020年度	計画改定時 2021年度	2022年度	現状(値) (2023年度)	最終目標(値) (2027年度)
—	—	—	1,114回/年	4,754回/年	9,755回/年	5,000回/年

【今後の方針】

レンタサイクルは現在実施していないことから、2022年度実施の中間見直しによって、2023年度からは「シェアサイクルの利用回数」を指標として設定しました。

公共交通機関との連携等によって、より利用しやすい環境を作るとともに、利用状況を分析し、回転率の向上を図ります。

I-1-06 大気汚染環境基準達成度（二酸化窒素、浮遊粒子状物質）

計画策定時 (2016年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	現状(値) (2023年度)	最終目標(値) (2027年度)
100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

【今後の方針】

大気中の二酸化窒素・浮遊粒子状物質の測定は、県が上田合同庁舎屋上で連続して行っています。状況については、環境基準を超過した日が1日もなく、良好な結果でした。引き続き、安全な大気を確保するため、県と連携し監視を続けます。

I-1-07 光化学オキシダント環境基準達成状況

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
基準超過日数 83 日	基準超過日数 56 日	基準超過日数 39 日	基準超過日数 43 日	基準超過日数 42 日	基準超過日数 34 日	低減 (2016 年度比)

【今後の方針】

光化学オキシダントの測定は、県が上田合同庁舎屋上で連続して行っています。引き続き、安全な大気を確保するため、県と連携し監視を続けます。

I-1-08 一般地域騒音環境基準達成度【資料 11】

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
昼間：100% 夜間：100% 【11 地点】	昼間：100% 夜間：91% 【11 地点】	昼間：100% 夜間：91% 【11 地点】	昼間：100% 夜間：91% 【11 地点】	昼間：100% 夜間：100% 【11 地点】	昼間：100% 夜間：100% 【11 地点】	昼夜：100% 【11 地点】

【今後の方針】

すべての地点で基準値内の結果となりました。引き続き、監視を行っていきます。

I-1-09 新幹線鉄道騒音の環境基準達成度【資料 12】

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
20% 【5 定点】	40% 【5 定点】	25% 【4 定点】 上田地域 3 丸子地域 1	20% 【5 定点】 上田地域 4 丸子地域 1	20% 【5 定点】 上田地域 4 丸子地域 1	0% 【5 定点】 上田地域 4 丸子地域 1	基準達成度 100%

【今後の方針】

2022 年度実施の中間見直しによって、定量的な目標値に変更しました。

基準超過地点の改善に向け、新幹線を運行している JR 東日本や路線工事を実施した鉄道運輸機構等と継続して協議し、要望していきます。

基本方針Ⅰ－２

水・土

きれいな水と安全な土壌環境の保全

環境指標（今年度）

I-2-01 下水道処理区域内普及率（公共下水道及び農業集落排水）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
97.3%	99.7%	99.7%	99.7%	99.7%	99.7%	100%

【今後の方針】

引き続き、整備手法を検討し、下水道事業を進めていきます。

I-2-02 下水道水洗化率（公共下水道及び農業集落排水）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
91.9%	93.8%	94.4%	95.0%	95.3%	96.0%	96.3%

【今後の方針】

戸別訪問による水洗化促進を継続します。

I-2-03 合併処理浄化槽設置整備事業実施基数（累計）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
2,201 基	2,250 基 (16 基/年)	2,264 基 (14 基/年)	2,277 基 (13 基/年)	2,291 基 (14 基/年)	2,305 基 (14 基/年)	2,337 基

【今後の方針】

2022 年度実施の中間見直しによって、定量的な目標値に変更しました。

今後も、住民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、補助金制度を周知しながら、整備事業を進めていきます。

I-2-04 主要河川の生物化学的酸素要求量（BOD）環境基準達成度【資料 6】

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
100% 【35 地点】	100% (年間平均値)	100% (年間平均値)	97.1% (年間平均値)	100% (年間平均値)	100% (年間平均値)	100% (年間平均値)

【今後の方針】

引き続き、河川環境の監視を行っていきます。

I-2-05 地下水環境基準達成度（硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素）【資料 8】

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
75.0% 【12 地点】	66.7% 【12 地点】	75.0% 【12 地点】	83% 【12 地点】	83% 【12 地点】	100% 【12 地点】	向上 (2016 年度比)

【今後の方針】

引き続き、地下水環境の監視を行っていきます。

I-2-06 地下水質低沸点有機塩素系化学物質の基準値達成度【資料 8】

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
100% 【12 地点】	100% 【12 地点】	100% 【12 地点】	100% 【12 地点】	100% 【12 地点】	100% 【12 地点】	100% 【12 地点】

【今後の方針】

引き続き、地下水環境の監視を行っていきます。

基本方針Ⅰ－３

化学物質

有害化学物質による汚染の防止

環境指標（今年度）

I-3-01 ダイオキシン類 環境基準達成率【資料 10】

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
100% 【大気 5 定点】 【河川 3 定点】 【土壌 3 定点】 【底質土 2 定点】	100% 【大気 5 定点】 【河川 3 定点】 【土壌 3 定点】 【底質土 2 定点】	100% 【大気 5 定点】 【河川 3 定点】 【土壌 3 定点】 【底質土 2 定点】	100% 【大気 5 定点】 【河川 3 定点】 【土壌 3 定点】 【底質土 2 定点】	100% 【大気 5 定点】 【河川 3 定点】 【土壌 3 定点】 【底質土 2 定点】	100% 【大気 5 定点】 【河川 3 定点】 【土壌 3 定点】 【底質土 2 定点】	100% 【大気 5 定点】 【河川 3 定点】 【土壌 3 定点】 【底質土 2 定点】

【今後の方針】

引き続き、環境中のダイオキシン類の監視を行っていきます。

Ⅱ：人と自然との共生

自然

基本方針Ⅱ－１

森・里山 森林と里山の保全

環境指標（今年度）

Ⅱ-1-01 森林整備面積(市有林・私有林間伐実施面積)

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
159.5 ha/年 (累計 3,145 ha)	152.1 ha/年 (累計 3,551 ha)	160.3 ha/年 (累計 3,711 ha)	136.4 ha/年 (累計 3,848 ha)	140.2 ha/年 (累計 3,988 ha)	79.1 ha/年 (累計 4,067 ha)	200 ha/年 (累計 5,048 ha)

【今後の方針】

現在は、間伐ではなく主伐を中心とした森林整備により、林齢の平準化を進める方針であることから、2022 年度実施の中間見直しによって、目標数値の修正を行いました。

森林環境保全整備事業（県事業）を活用した森林整備を推進します。なお、市では事業推進のため、事業主体(JF 等)へ 1/10 以内の嵩上げ補助を引き続き行います。

Ⅱ-1-02 樹種転換整備面積(私有林)

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
2.3 ha/年 (累計 250.0 ha)	11.1 ha/年 (累計 273.3 ha)	5.8 ha/年 (累計 279.1 ha)	7.8 ha/年 (累計 286.9 ha)	23.0 ha/年 (累計 309.9 ha)	22.6 ha/年 (累計 332.5 ha)	10 ha/年 (累計 402 ha)

【今後の方針】

松くい激害地において、樹種転換事業による広葉樹林化を図ります。また、樹種転換事業の推進を図るため、事業未実施地区での事業説明会を開催します。

II-1-03 松くい虫被害木の処理量

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
6,227 m ³ /年	3,551 m ³ /年	2,182 m ³ /年	1,358 m ³ /年	769 m ³ /年	1,260 m ³ /年	1,500 m ³ /年

【今後の方針】

近年、これまでの対策の効果から、松くい虫被害が減少傾向にある状況を踏まえ、2022 年度実施の中間見直しによって、目標数値の修正を行いました。

今後も、被害拡大を防ぐため、効果的なエリア設定を行い、伐倒駆除を実施するとともに、予防対策として効果の高い樹幹注入剤の支給を推進します。

基本方針Ⅱ－2

水辺

水辺環境の保全

環境指標（今年度）

Ⅱ-2-01 農業用水路の多自然水路整備箇所（廃止）

【廃止の理由】

農業者の高齢化等により多自然型水路の維持管理が困難となり、新たな整備要望がなくなったことから、2022年度実施の中間見直しによって、指標を廃止しました。

2023年度からは、老朽化した農業用施設の計画的な整備更新により、安定した農業生産体制の確保と、農業者の維持管理等に対する負担軽減を図る取組として、「農業用施設の整備箇所数（Ⅱ-3-05）」を新たな指標として設定しました。

Ⅱ-2-02 多自然河川整備状況（累計）

計画策定時 (2016年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	現状(値) (2023年度)	最終目標(値) (2027年度)
1,788 m	1,788 m	1,788 m	1,788 m	1,788 m	1,788 m	1,810 m

【今後の方針】

近年は地域の安全対策を最優先としているため、多自然型工法による河川整備は行っておりません。今後の具体的な整備予定箇所はありませんが、地域等の要請があり必要と判断された場合には予算化し、実施していきます。

Ⅱ-2-03 河川愛護団体数

計画策定時 (2016年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	現状(値) (2023年度)	最終目標(値) (2027年度)
95 団体	95 団体	95 団体	95 団体	95 団体	95 団体	増加 (2016年度比)

【今後の方針】

今後も、地域自治会と協力して実施していきます。

II-2-04 水生生物調査参加人数【資料 4】

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
32 人	35 人	4 人	6 人	4 人	4 人	増加 (2016 年度比)

【今後の方針】

新型コロナウイルスの影響により、参加人数が減少しておりましたが、感染症対策の見直しを受けて、今後、以前の規模に戻せるように参加人数の増加に努めます。

基本方針Ⅱ－3

農

農地の保全

環境指標（今年度）

Ⅱ-3-01 認定農業者数（各年度末）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
223 経営体	237 経営体	238 経営体	229 経営体	226 経営体	222 経営体	234 経営体

【今後の方針】

青年等就農計画の認定期限が到来する方に対して、認定農業者制度を周知します。

Ⅱ-3-02 荒廃農地再活用面積（累計）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
68.7 ha (4.2 ha/年)	73.5 ha (1.5 ha/年)	76.0 ha (2.5 ha/年)	79.9 ha (3.9 ha/年)	82.6 ha (2.7 ha/年)	84.3 ha (1.7 ha/年)	130 ha

【今後の方針】

遊休荒廃農地の解消に取り組む農業者等への支援を行います。

Ⅱ-3-03 農地の担い手への集積率（1 ha 以上の経営を行う農業経営体の経営耕地面積合計）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
65.9%	65.9% (2015 農林業センサス)	65.9% (2015 農林業センサス)	74.0 % (2020 農林業センサス)	74.0% (2020 農林業センサス) ⁱ	74.0% (2020 農林業センサス)	75.0%

【今後の方針】

担い手への農地集積を促進するため、農地中間管理事業等を活用し、農地の流動化に取り組めます。

ⁱ 農林業センサスは、5年に一度調査が実施され、最新の調査は2020年に実施された。

II-3-04 農業法人設立数（各年度末）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
47 経営体	47 経営体	44 経営体	42 経営体	43 経営体	44 経営体	55 経営体

【今後の方針】

引き続き、集落営農の法人化への支援に取り組みます。

II-3-05 農業用施設の整備個所数（新規）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	計画改定時 2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
—	—	—	25 地区	46 地区	43 地区	30 地区

【今後の方針】

指標 II-2-01 の廃止を受け、新たに老朽化した農業用施設の計画的な設備更新による安定した農業生産体制の確保と、農業者の維持管理等に対する負担軽減を図る取組を指標として設定しました。

立会時に啓発活動を実施し、取り組みやすくなるような丁寧な説明に努めます。

Ⅲ：資源循環と地球環境の保全

資源

基本方針Ⅲ－１

ごみ

循環型社会の形成

環境指標（今年度）

Ⅲ-1-01 ごみ減量化機器購入費補助事業補助基数（累計）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
3,780 件	4,657 台	5,062 件	5,498 台	5,930 台	6,315 台	7,300 台

【今後の方針】

定性的な目標であったため、2022 年度実施の計画の中間見直しによって、累計での指標に変更をしました。

広報やホームページ、市内の販売店などを通じて周知・啓発を進め、今後も家庭から出る「生ごみ」の減量・再資源化を目指します。

Ⅲ-1-02 事業系生ごみ排出量（新規）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	計画改定時 2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
—	—	—	4,950.8 t	4,935.2 t	4,904.6 t	4,450.8 t

【今後の方針】

東塩田小学校と川辺小学校の自校給食が給食センターに移行することにより、調理くずの回収・堆肥化をする現在の指標事業が見直されたため、2022 年度実施の計画の中間見直しによって、2023 年度からは「事業系ごみ排出量」を指標として設定しました。

可燃ごみに多く含まれる事業系生ごみの減量を目指します。

特に、事業系可燃ごみの排出量は、近年増減を繰り返しており、減量は大きな課題であることから、目標の達成に向けて、事業者への聞き取りにより実情を把握し、減量に向けた協力依頼を継続実施していきます。

Ⅲ-1-03 一人当たりのごみ排出量

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
280 kg/年	278 kg/年	264 kg/年	260 kg/年	280 kg/年	262 kg/年	242 kg/年

【今後の方針】

引き続き、生ごみの減量や資源物回収の促進に取り組み、ごみの減量、適正処理について市民への周知・啓発に努めます。

Ⅲ-1-04 生ごみ出しません袋申請件数（新規）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	計画改定時 2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
—	—	—	384 件/年	399 件/年	428 件/年	500 件/年

【今後の方針】

上田市エコストア認定制度は開始から 20 年が経ち、認定基準となる取組は広く一般的なものとなっていることから、2020 年度末をもって事業を終了しています。2022 年度実施の計画の中間見直しによって、2023 年度から新たな指標として、「生ごみ出しません袋申請件数」を設定しました。

生ごみの減量に向け、引き続き継続するとともに、新規申請者の増加を図ります。

Ⅲ-1-05 「残さず食べよう！30・10 運動」推進協力店登録数（累計）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
—	31 件	30 件	31 件	32 件	36 件	50 件

【今後の方針】

引き続き、推進協力店の増加に努めます。

基本方針Ⅲ－２

再生可能エネルギー

地球温暖化防止の推進

環境指標（今年度）

Ⅲ-2-01 上田市関係機関からの温室効果ガス総排出量【資料 1】

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
21,280 t-CO ₂	19,058 t-CO ₂	17,909 t-CO ₂	17,968 t-CO ₂	20,384 t-CO ₂	17,118 t-CO ₂ 【暫定値※】	18,679 t-CO ₂ 【2023 年度】

※：電力の排出係数が未公表のため、原則、2022 年度の数値を用いて算出。2023 年度の数値は、2024 年度の 12 月～1 月に公表される見込み。

【今後の方針】

国が公表する係数に応じて温室効果ガス排出量の数値が増減するため、現時点、目標達成に係る評価はできませんが、引き続き、市有施設への太陽光パネルの導入や省エネルギー設備の導入等の取組を推進し、排出量の削減に努めます。

なお、2024 年度からは、2024 年 3 月に策定した「第 5 次上田市役所地球温暖化防止実行計画（エコオフィスうえだ）」に基づき、取組を推進してまいります。

Ⅲ-2-02 市有施設への再生可能エネルギー設備導入量

（太陽光発電設備、バイオマスボイラー）（累計）（新規）【資料 1】

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
太陽光発電 450 kW バイオマスボイラー 0 台	—	—	太陽光発電 560 kW バイオマスボイラー 0 台	太陽光発電 560 kW バイオマスボイラー 0 台	太陽光発電 570 kW バイオマスボイラー 0 台	太陽光発電 2,360 kW バイオマスボイラー 1 台

【今後の方針】

2022 年度実施の中間見直しによって、2023 年度からは、「上田市地球温暖化対策地域推進計画（2023 年 3 月改定）」にて設定した指標（市有施設への再生可能エネルギー設備導入量）に変更しました。

引き続き、施設の新築・改修等に併せた設置を積極的に検討するとともに、既存施設についても、設置を検討していきます。

III-2-03 太陽光発電、太陽熱利用設備の導入補助件数（累計）【資料 2】

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
太陽光 264 件 太陽熱 10 件 (累計 5,196 件)	太陽光 254 件 太陽熱 19 件 (累計 6,051 件)	太陽光 242 件 太陽熱 11 件 (累計 6,304 件)	太陽光 265 件 太陽熱 21 件 (累計 6,590 件)	太陽光 291 件 太陽熱 23 件 (累計 6,904 件)	太陽光 293 件 太陽熱 7 件 (累計 7,204 件)	累計 8,612 件

【今後の方針】

2022 年度実施の中間見直しによって、2023 年度からは、「上田市地球温暖化対策地域推進計画（2023 年 3 月改定）」にて設定した数値目標に変更をしました。

広報等を活用し、引き続き、再生可能エネルギー設備の導入を促進します。

III-2-04 住宅屋根への太陽光発電設備の導入量（累計）【資料 2】

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
21,541 kW	25,366 kW	26,691 kW	28,362 kW	30,183 kW	32,146 kW	40,966 kW

【今後の方針】

2022 年度実施の中間見直しによって、2023 年度からは、「上田市地球温暖化対策地域推進計画（2023 年 3 月改定）」にて設定した指標（住宅屋根への太陽光発電設備の導入量）に変更しました。

市補助制度の活用に限らず、国や県の補助制度の活用や初期投資がかからない P P A モデル（第 3 者所有）による導入等の情報提供を通じて、太陽光発電設備の導入を推進します。

基本方針Ⅲ－3

地域資源

地域資源の活用

環境指標（今年度）

Ⅲ-3-01 雨水貯留槽補助件数（累計）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
346 件	383 件 (9 件/年)	396 件 (13 件/年)	410 件 (14 件/年)	424 件 (14 件/年)	434 件 (10 件/年)	520 件

【今後の方針】

引き続き、雨水貯留槽について周知を図り、設置件数を増やします。

Ⅳ：歴史・文化と緑・景観の保全

調和

基本方針Ⅳ－１

文化

歴史遺産・文化遺産の保存と継承

環境指標（今年度）

Ⅳ-1-01 指定文化財デジタルアーカイブ化件数（累計）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
313 件	314 件	318 件	414 件	416 件	418 件	426 件

【今後の方針】

引き続き、マルチメディア情報センターや博物館等と連携しながらアーカイブ化を推進します。

基本方針Ⅳ－２

緑

緑地の保全と緑化の推進

環境指標（今年度）

Ⅳ-2-01 都市公園数

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
55 箇所	55 箇所	56 箇所	56 箇所	56 箇所	56 箇所	56 箇所

【今後の方針】

既設公園の適切な維持管理に引き続き努めます。

Ⅳ-2-02 緑地保全ボランティア（染屋台グリーンベルト）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
5 回	4 回	3 回	3 回	5 回	5 回	5 回

【今後の方針】

2022 年度実施の中間見直しによって、2023 年度からは指標項目の名称を「緑地保全ボランティア（染屋台グリーンベルト）」に修正しました。

活動の認知拡大や活動の支援に関する手法を検討します。

Ⅳ-2-03 街路樹（市管轄）の植栽延長(累計)

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
15.8 km	15.8 km	15.8 km	15.8 km	15.8 km	15.8 km	伸長 (2016 年度比)

【今後の方針】

2022 年度実施の中間見直しによって、2023 年度からは指標項目の名称を「街路樹（市管轄）の植栽延長」に修正しました。

街路樹の適切な管理により、ヒートアイランド現象の緩和に貢献します。

IV-2-04 生垣設置新設補助延長（累計）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
3,796 m	3,948 m	4,033 m	4,071m	4,088 m	4,116 m	4,250 m

【今後の方針】

沿道の緑化景観形成への理解と制度の啓発に努めます。

IV-2-05 花の種銀行登録者数（累計）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
928 人	957 人	974 人	983 人	989 人	1,002 人	増加 (2016 年度比)

【今後の方針】

広報や花づくり愛好者を通じた登録者増に取り組めます。

IV-2-06 花苗配布団体数

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	計画改定時 2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
—	—	—	214 団体/年	214 団体/年	214 団体/年	215 団体/年

【今後の方針】

2022 年度実施の中間見直しによって、緑化活動に関わる市民・団体を拡大・維持していく意図で、2023 年度からは、指標項目を「花苗配布団体数」に修正しました。

花壇づくり団体の活動を引き続き支援します。

基本方針Ⅳ－3

景観・美化

地域景観の保全と環境美化の推進

環境指標（今年度）

Ⅳ-3-01 景観づくり協定の認定数

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
7 件	7 件	7 件	7 件	8 件	7 件	10 件

【今後の方針】

2022 年度実施の中間見直しによって、2023 年度からは指標項目の名称を「景観づくり協定の認定数」に修正しました。

現在の協定団体が継続発展するよう必要な支援を行います。

Ⅳ-3-02 都市景観賞の表彰件数（累計）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
52 件	60 件	60 件	64 件	64 件	68 件	70 件

【今後の方針】

来年度に実施する都市景観賞の募集に向け、関係機関への周知に努め、物件を広く募ります。

Ⅳ-3-03 景観ウォッチングの参加者数（累計）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
585 人	693 人	709 人	724 人	730 人	750 人	970 人

【今後の方針】

歴史的景観、自然豊かな景観などに焦点を当てた企画を検討します。

IV-3-04 電線共同溝延長(市道の整備状況)(累計)

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
2,620 m	2,720 m	2,720 m	2,870 m	2,960 m	3,060 m	3,070 m

【今後の方針】

引き続き、事業の推進に努めます。

IV-3-05 環境美化に取り組む市民団体との協定数(アダプトシステム)

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
23 件	24 件	24 件	25 件	25 件	25 件	28 件

【今後の方針】

沿道の環境美化活動の啓発を進めます。

IV-3-06 ごみゼロ運動の参加人数

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
16,800 人	14,804 人	0 人 (中止)	0 人 (中止)	10,147 人	10,518 人	増加 (2016 年度比)

【今後の方針】

引き続き、参加人数の増加に努めます。

V:環境教育と地域連携の推進



基本方針V－1



環境教育の推進

環境指標（今年度）

V-1-01 児童による田植えへの参加校数

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
20 校	20 校	20 校	20 校	21 校	21 校	24 校

【今後の方針】

2022 年度実施の中間見直しによって、2023 年度からは指標項目を「児童による田植えへの参加校数」に変更しました。※2023 年度で西内小学校が閉校したことに伴い、目標値を 25 校から 24 校へ修正しました。

小学校 21 校で事業を行いました。今後も継続して行う予定です。

V-1-02 野外活動体験教室事業参加人数・実施件数

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
143 人・3 件	152 人	49 人	37 人・3 件	108 人	83 人・6 件	150 人・6 件

【今後の方針】

2022 年度実施の中間見直しによって、2023 年度からは指標項目を「野外活動体験教室事業参加人数・実施件数」に修正しました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、参加人数が減少しておりましたが、徐々に回復傾向にあります。引き続き、事業推進に努めます。

V-1-03 自然観察インストラクター登録者数

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
12 人	15 人	13 人	13 人	13 人	14 人	増加 (2016 年度比)

【今後の方針】

自然に関する知識を有し、自然解説を行うことができる方を「自然観察インストラクター」として県が登録し、県内各地の自然観察会などに派遣しています。

V-1-04 自然保護レンジャー委嘱者数

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
11 人	10 人	10 人	10 人	10 人	13 人	増加 (2016 年度比)

【今後の方針】

自然保護レンジャーは、自然公園などの自然保護や適正利用を進め、自然環境の保全に関する意識の高揚を図るため、活動しています。

基本方針 V - 2

地域

環境にやさしい地域づくり

環境指標（今年度）

V-2-01 まちづくり活動拠点設置数（累計）

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
4 ヲ所	6 ヲ所	6 ヲ所	6 ヲ所	8 ヲ所	8 ヲ所	6 ヲ所

【今後の方針】

地域の各種市民団体など情報交換、活動の場としてのまちづくり拠点施設を整備していきます。

V-2-02 エコ・ハウス来館者数

計画策定時 (2016 年度)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	現状(値) (2023 年度)	最終目標(値) (2027 年度)
1,958 人	2,018 人	681 人	830 人	1,400 人	1,651 人	2,000 人

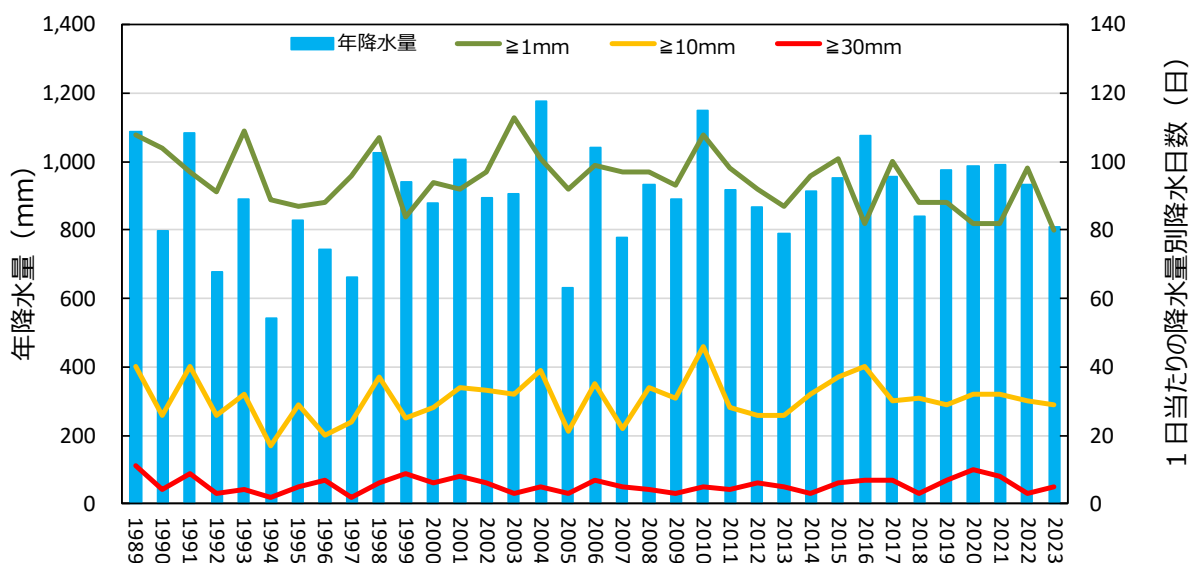
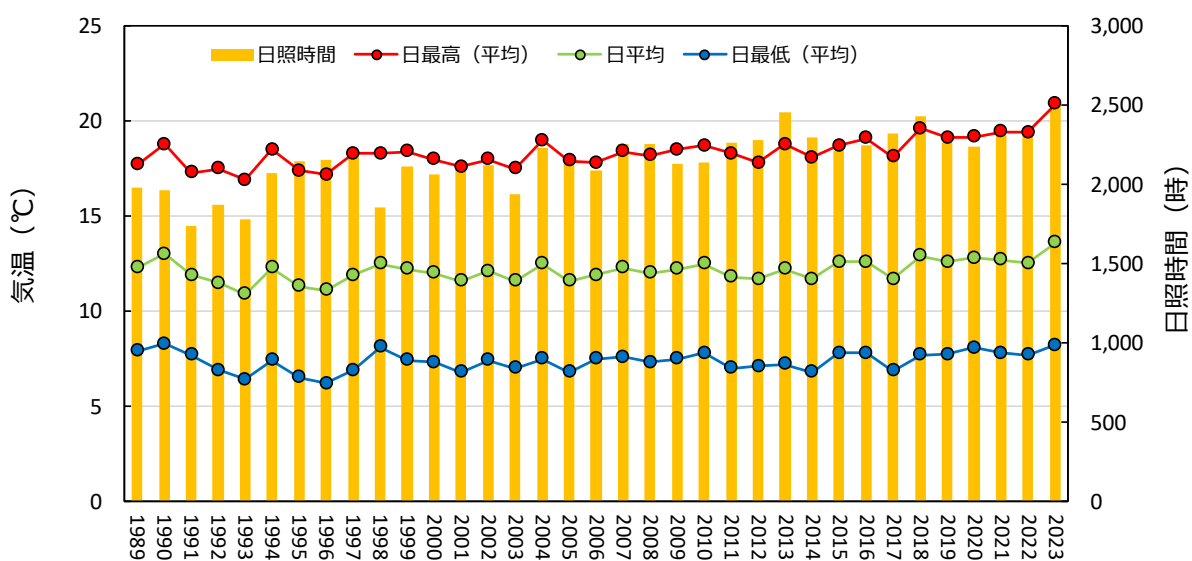
【今後の方針】

新型コロナウイルスの影響で来館者数が減少しておりましたが、社会科見学を再開したことなどにより、来館者数は回復傾向にあります。誰もが気軽に立ち寄ってごみの減量や環境問題に関する情報交換ができる場所となるよう、引き続き取り組んで参ります。

環境保全等に関する資料

【上田市の気象について】

2023 年の年間の日平均気温、降水量、日照時間は、それぞれ 13.6℃、811 mm、2544 時間であり、平均気温については、観測史上最も高い数値でした。日照時間については、県内観測地点（29 地点）のうち、1 位でした。降水量については、県内観測地点（44 地点）のうち、43 位でした。



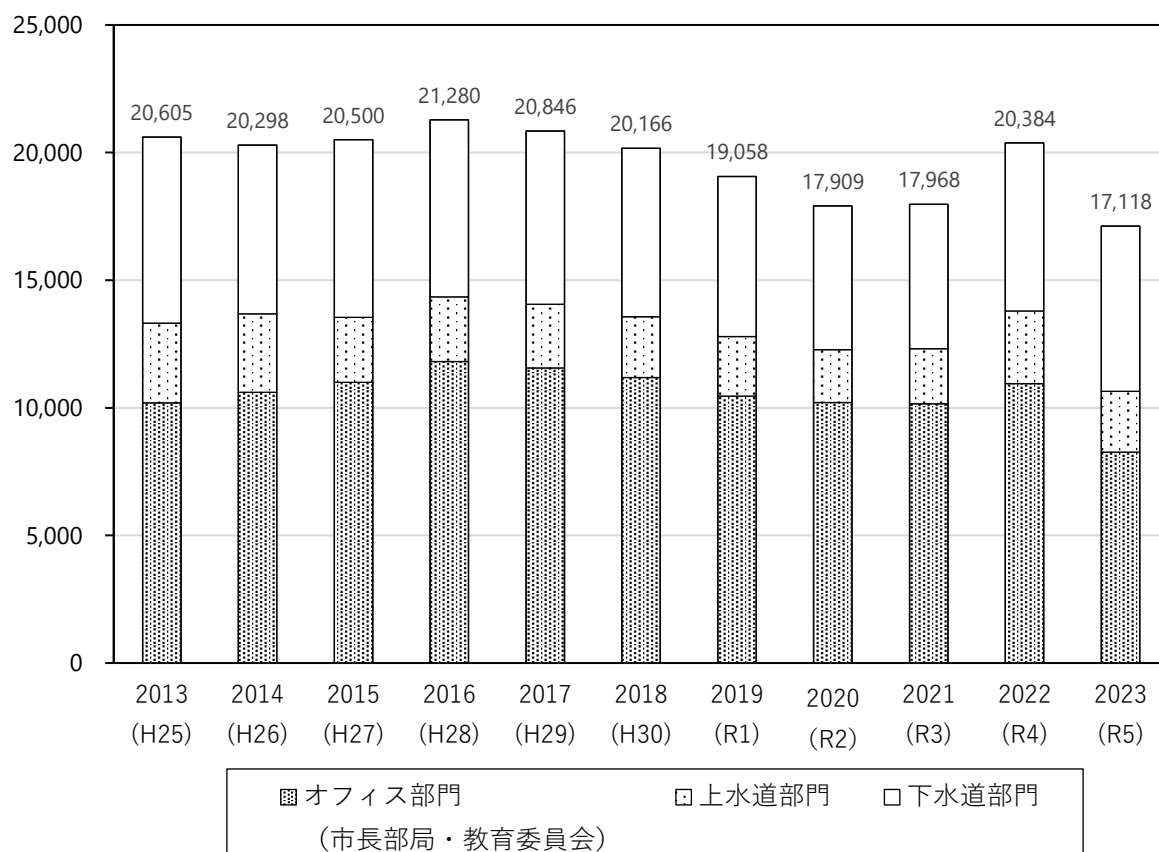
1 上田市役所における温室効果ガス排出量の推移

単位：t-CO₂

年度	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5) 【暫定】
オフィス部門 (市長部局・教育委員会)	10,192	10,603	10,999	11,814	11,558	11,180	10,460	10,204	10,158	10,953	8,264
上水道 部門	3,127	3,077	2,548	2,539	2,504	2,384	2,335	2,070	2,155	2,845	2,383
下水道 部門	7,285	6,618	6,953	6,927	6,783	6,603	6,262	5,634	5,655	6,587	6,471
合 計	20,605	20,298	20,500	21,280	20,846	20,166	19,058	17,909	17,968	20,384	17,118

※小数点以下を四捨五入しているため、合計値が一致しない場合があります。

(t-CO₂) 上田市役所 温室効果ガス排出量の推移



2 上田市地球温暖化対策設備設置費補助実績

上田市地球温暖化対策設備設置費補助件数

年度	種別	設置件数（件）					太陽光発電 最大出力合計 (kW)	太陽熱システム 総面積合計 (㎡)
		上田 地域	丸子 地域	真田 地域	武石 地域	合計		
2009 (H21) 以前	太陽光	686	159	34	24	903	3,634	
	太陽熱	372	39	18	6	435		3,096
2010 (H22)	太陽光	441	76	38	19	574	2,441	
	太陽熱	5	1	1	0	7		48.1
2011 (H23)	太陽光	485	110	42	11	648	2,789	
	太陽熱	9	0	3	1	13		82.1
2012 (H24)	太陽光	638	113	68	16	835	3,839	
	太陽熱	14	2	1	0	17		104.1
2013 (H25)	太陽光	560	106	49	12	727	3,379	
	太陽熱	12	2	2	2	18		110.4
2014 (H26)	太陽光	329	59	27	8	423	2,084	
	太陽熱	6	1	0	0	7		39.5
2015 (H27)	太陽光	232	43	25	8	308	1,521	
	太陽熱	7	0	0	0	7		41.8
2016 (H28)	太陽光	205	28	26	5	264	1,346	
	太陽熱	7	2	1	0	10		59.2
2017 (H29)	太陽光	217	39	17	5	278	1,471	
	太陽熱	3	1	0	0	4		18.6
2018 (H30)	太陽光	229	39	7	2	277	1,503	
	太陽熱	17	4	1	1	23		83.3
2019 (R1)	太陽光	219	27	7	1	254	1,360	
	太陽熱	16	1	2	0	19		71.9
2020 (R2)	太陽光	199	24	16	3	242	1,325	
	太陽熱	9	1	0	1	11		48.9
2021 (R3)	太陽光	232	18	14	1	265	1,776	
	太陽熱	15	2	3	1	21		99.8
2022 (R4)	太陽光	241	33	13	4	291	1,916	
	太陽熱	12	7	4	0	23		96.1
2023 (R5)	太陽光	242	37	13	1	293	1,995	
	太陽熱	7	0	0	0	7		34.22
累計	太陽光	5,155	911	396	120	6,582	32,379	
	太陽熱	511	63	36	12	622		4,034

上田市地球温暖化対策設備設置費補助による CO₂ 削減効果

種別	最大出力または台数		CO ₂ 削減量
太陽光発電システム	10 kW 未満	30,629.05 kW	13,600.1 t-CO ₂
	10 kW 以上	1749.83 kW	856.4 t-CO ₂
太陽熱利用システム	622 台		268.1 t-CO ₂

※CO₂削減効果の算定方法(上田市地球温暖化対策地域推進計画より)

・太陽光発電システム：設備容量(kW)×設備利用率^{※1}×年間時間^{※2}×電力排出係数^{※3}

※1：10 kW 未満：13.7%、10 kW 以上：15.1%（経済産業省 調達価格等算定委員会「平成 29 年度以降の調達価格等に関する意見」（2016 年 12 月 13 日））

※2：24 時間/日×365 日/年=8760 時間/年

※3：0.00037 t-CO₂/kWh（長期エネルギー需給見通しにおける 2030 年度の目標）

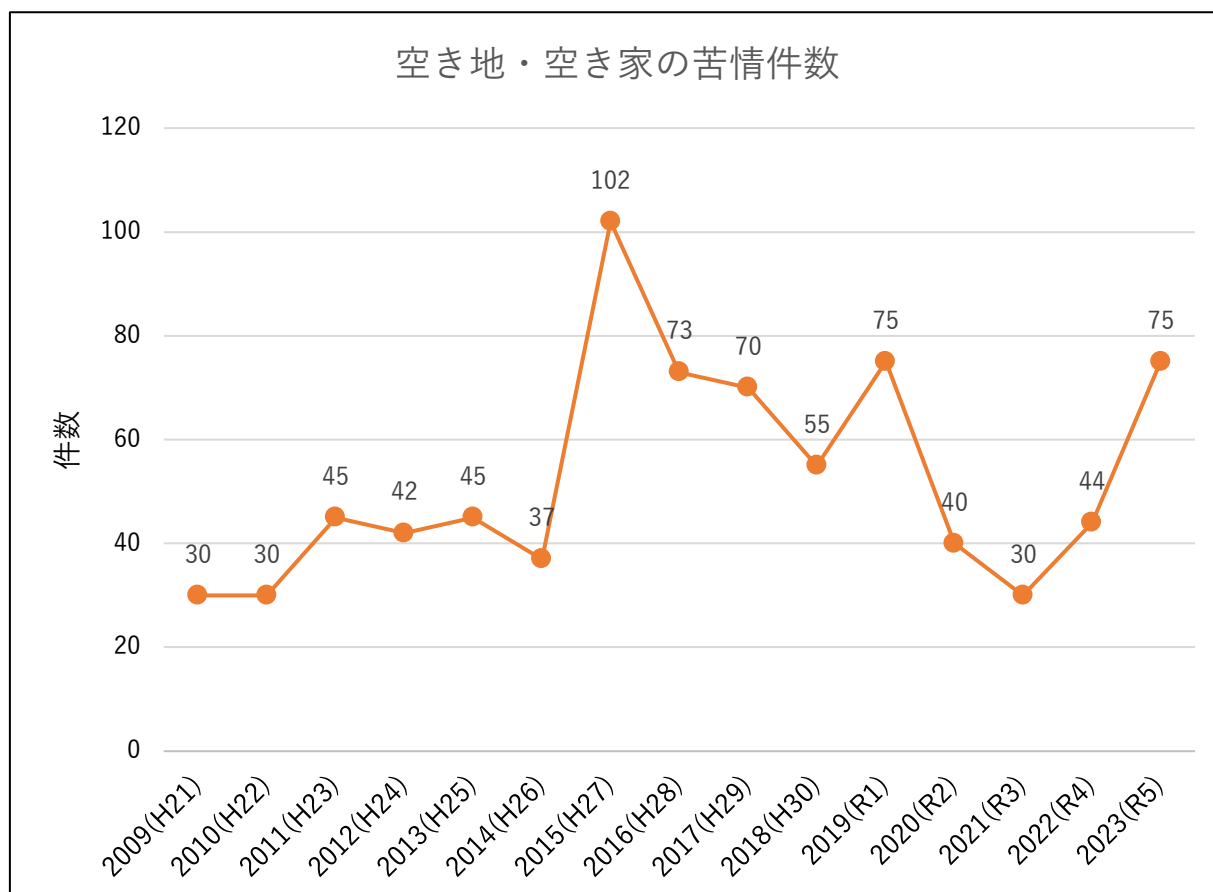
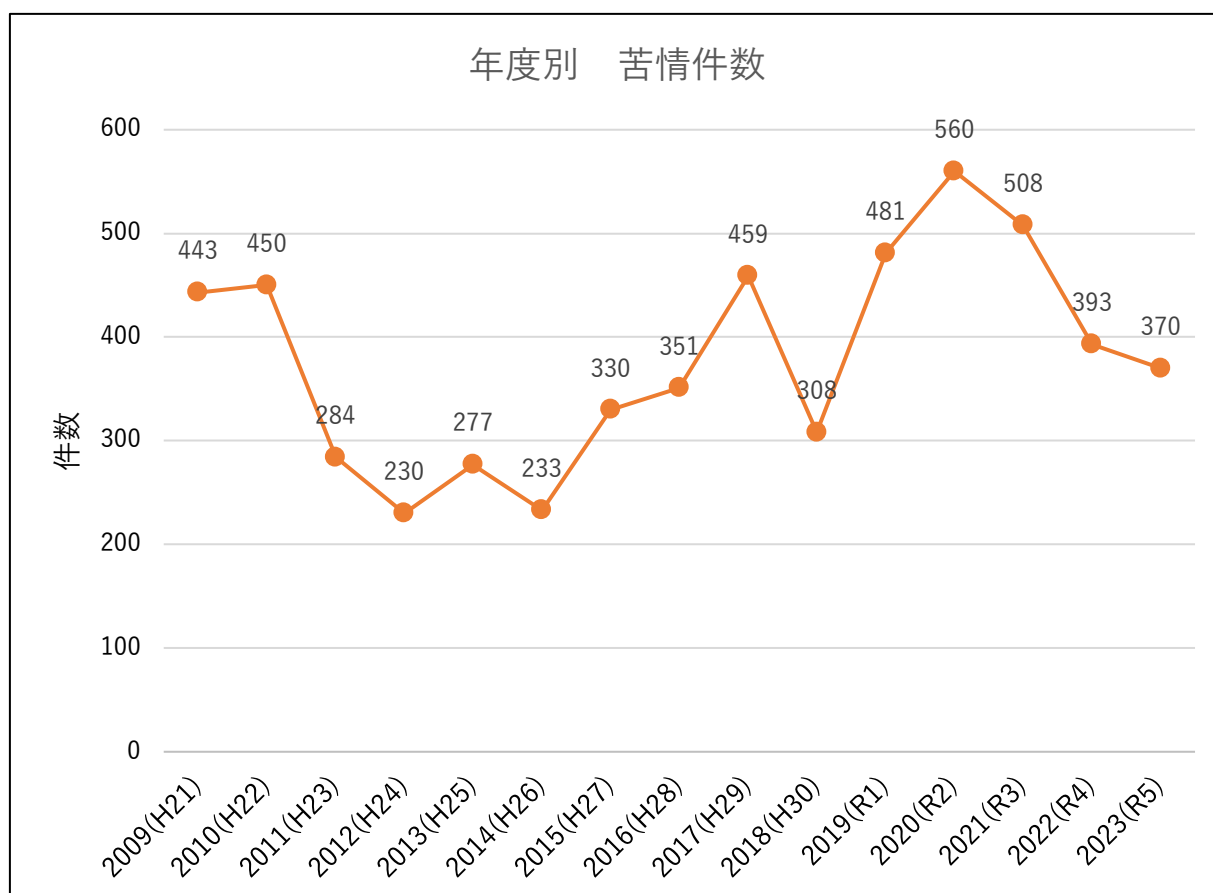
・太陽熱利用システム：導入台数×0.431 t-CO₂/台

（一般社団法人ソーラーシステム振興協会の資料を基に算出）

3 公害に関する苦情の推移

苦情受付件数の年度推移（種類別）

種類 年度	大気	水質	土壌	騒音	振動	悪臭	不法 投棄	その他	(空き地、 空き家)	計
2009 (H21)	127	50	1	33	1	30	88	113	(30)	443
2010 (H22)	94	39	2	37	0	44	115	119	(44)	450
2011 (H23)	59	20	0	25	0	22	86	72	(45)	284
2012 (H24)	58	33	0	17	0	14	71	37	(42)	230
2013 (H25)	74	33	4	15	0	8	77	66	(45)	277
2014 (H26)	74	20	4	12	0	12	53	58	(37)	233
2015 (H27)	57	25	5	12	0	12	42	177	(102)	330
2016 (H28)	71	39	3	17	0	13	31	177	(73)	351
2017 (H29)	64	38	1	23	1	11	93	228	(70)	459
2018 (H30)	38	31	1	10	0	10	55	163	(55)	308
2019 (R1)	68	40	0	16	1	25	78	253	(75)	481
2020 (R2)	104	26	3	22	0	36	111	258	(40)	560
2021 (R3)	56	24	3	28	0	41	100	256	(30)	508
2022 (R4)	48	10	4	18	0	15	53	245	(44)	393
2023 (R5)	62	26	1	23	1	28	51	178	(75)	370



4 水生生物調査結果

河川に生息する水生生物には、きれいな水を好む種類やきたない水を好む種類があり、そこに生息している水生生物を調べれば、その河川の水質を判断することができます。例えば、カゲロウやサワガニなど、川底に住んでいる生きものは、水のきれいさの程度を反映したものとなっています。

水生生物調査では、全国各地に広く分布し、分類が容易で水質に係る指標性が高い 29 種の生物を指標とし、川原で水生生物を採集してそれらの種類や数量を調べ、地点ごとに「きれいな水」、「ややきれいな水」、「きたない水」、「とてもきたない水」の 4 区分の階級付けを行っています。

水生生物調査年度別結果一覧

河川名	地点番号	調査地点	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
室賀川	1-1	猫地橋	I	I	I	I	I
	1-3	旧室賀小前					
	1-5	三和橋					
浦野川	2-1	矢崎橋					
	2-1-1	永代橋	I	I	I	I	I
	2-2	柳原橋		I	I	I	I
	2-3	浦野川橋	I			I	II
	2-4	対影橋	I				
湯川	3-1	源流					
	3-4	湯川橋		I	I	I	I
産川	4-1	源流					
	4-4-1	鎌倉橋					
	4-5	落合橋	—	I	II	I	I
	4-6	神畑橋	II	I	II	II	II
	4-7	中村橋		I			
	4-8	新前橋		I	I	I	I
千曲川	5-0-1	大屋橋					
	5-1	小牧橋					
	5-4	古舟橋東					
	5-7	下塩尻		I	I	I	I

I…きれいな水 II…ややきれいな水 III…きたない水 IV…とてもきたない水

— …調査時に指標となる水生生物が見つからなかった地点

河川名	地点番号	測定地点	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
矢出沢川	6-1	金剛寺上流					
	6-4	川原柳橋	I				
	6-6	神宮橋	I	II	I	I	I
	6-9	下屋敷橋※	II	I	I	I	I
蛭沢川	7-1	常田池北					
	7-2	東高校裏	III	III	III	II	II
	7-4	柳橋					
	7-6	緑橋					
神川	8-1	丸山橋					
	8-2	下郷橋	II	I	I	I	I
	8-3	神川橋	II			I	I
尾根川	9-1	源流					
	9-3	一本木橋	II	II	I	I	I
瀬沢川	10-1	長入					
	10-2	瀬沢橋	I				
	10-3	岩下1号橋					

I…きれいな水 II…ややきれいな水 III…きたない水 IV…とてもきたない水

— …調査時に指標となる水生生物が見つからなかった地点

※ 令和元年度まで川原田橋にて調査していたが、護岸工事に伴い、調査場所を川原田橋付近にある下屋敷橋に変更。

水の汚れの程度と指標生物

指標生物とは、水のきれいさの程度を判定するために用いられる生物のことです。全国水生生物では、下の表のとおり、水質をⅠ～Ⅳの4つの区分（水質階級）に分け、合計29種類の指標生物が階級ごとに定められています。

これらの指標生物の区分は、あくまで水質階級の判定のための区分であって、これらの生物が生息しているから、その水がきれい、きたないというわけではありません。たとえば、水質階級Ⅲの指標生物であるミズムシや水質階級Ⅳの指標生物であるセスジユスリカは、源流部のきれいな川から、都市部の汚れた川まで広く生息しています。また、水質階級Ⅱの指標生物であるゲンジボタルは、源流部のきれいな川から、家庭排水が流入する田園地帯の里川まで、広く生息しています。

水質階級	種類数	指標生物
水質階級Ⅰ (きれいな水)	10 種類	アミカ類、ナミウズムシ、カワゲラ類、サワガニ、ナガレトビケラ類、ヒラタカゲロウ類、ブユ類、ヘビトンボ、ヤマトビケラ類、ヨコエビ類
水質階級Ⅱ (ややきれいな水)	8 種類	イシマキガイ、オオシマトビケラ、カワニナ類、ゲンジボタル、コオニヤンマ、コガタシマトビケラ類、ヒラタドロムシ類、ヤマトシジミ
水質階級Ⅲ (きたない水)	6 種類	イソコツブムシ類、タニシ類、ニホンドロソコエビ、シマイシビル、ミズカマキリ、ミズムシ
水質階級Ⅳ (とてもきたない水)	5 種類	アメリカザリガニ、エラミミズ、サカマキガイ、ユスリカ類、チョウバエ類

調査した川に多く見られた指標生物の種類によって、水質階級を判定します。判定された水質階級は、川の水のよごれの程度により4段階に分けられます。

参考 指標生物の例



出典：「川の生きものを調べよう」
環境省水・大気環境局
国土交通省河川局 編

5 月別河川水質検査結果

◆水質検査項目の説明（水温、流量除く）

検査項目	説 明
透視度	水の中に含まれる浮遊物質等による濁りの程度を示す指標として用いられている。
pH	水素イオン濃度指数のことで、主として、水の成分の指標として用いられている。pH 7 未満は酸性、pH 7 は中性、pH 7 を超えるとアルカリ性を示す。
電気伝導率	電気の通しやすさの尺度で、主として、水質汚濁の指標として用いられる。水に様々な物質が溶けていると、値が大きくなる。
溶存酸素	水中に溶けている酸素量のことで、主として、有機物による水質汚濁の指標として用いられている。きれいな水では値が高く、非常に汚染された水では、ゼロに近くなる。
BOD	Biochemical Oxygen Demand（生物化学的酸素要求量）の略称で、有機物による水質汚濁の指標として用いられている。溶存酸素が存在する状態で、水中の微生物が増殖呼吸作用によって消費する酸素量を指す。水質汚濁が進むほど、値が大きくなる。
SS	Suspended Solid（浮遊物質）の略称で、主として、水の濁りの指標として用いられる。水に溶解しない固体成分（浮遊物）が多く存在すると、値が大きくなる。
塩素イオン	水中に含まれる塩素イオン（Cl ⁻ ）濃度のことで、人為的汚染の有無を判断するための指標として用いられている。一般的な河川でも数mg/L含まれているが、家庭や工場の排水、し尿等が混入した場合、値が大きくなる。
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	水中に含まれる硝酸イオン（NO ₃ ⁻ ）及び亜硝酸イオン（NO ₂ ⁻ ）のことで、富栄養化の指標として用いられている。富栄養化が進行すると、値が大きくなる。
全窒素	窒素化合物の総量のことで、富栄養化の指標として用いられている。富栄養化が進行すると、値が大きくなる。
りん酸イオン	りん酸イオン（PO ₄ ⁻ ）として含まれているりん濃度のことで、富栄養化の指標として用いられている。富栄養化が進行すると値が大きくなる。
大腸菌数	主として、人または動物の排泄物による汚染の指標として用いられている。

No. 1 神川（川久保橋下流）

検査項目	単位	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平均値
水温	℃	10.2	13.0	14.3	16.5	20.7	20.9	13.5	13.5	5.8	1.2	1.4	4.0	11.3
透視度	度	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上
流量	m ³ /秒	1.1	5.3	4.6	3.2	1.3	0.7	1.5	0.3	1.0	0.8	0.8	2.5	1.9
pH	—	7.9	7.7	7.8	7.8	8.0	7.5	8.0	8.1	7.9	7.6	7.7	7.5	7.8
電気伝導率	μS/cm	139	109	120	133	153	155	152	174	164	169	168	132	147
溶存酸素	mg/L	11.1	11.0	9.3	9.5	9.6	9.6	10.4	9.6	11.6	13.4	12.7	12.0	10.8
BOD	mg/L	0.5未満	0.9	0.5未満	0.5	0.5	1.0	0.8	1.0	0.7	0.7	1.2	0.7	0.8
SS	mg/L	4	10	11	5	6	5	6	2	4	12	3	5	6
塩素イオン	mg/L	—	5.26	—	—	—	—	—	10.59	—	—	—	—	7.93
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	—	1.12	—	—	—	—	—	0.55	—	—	—	—	0.84
全窒素	mg/L	—	1.4	—	—	—	—	—	0.81	—	—	—	—	1.1
りん酸イオン	mg/L	—	0.17	—	—	—	—	—	0.34	—	—	—	—	0.26
大腸菌数	CFU/100 mL	—	—	—	—	—	—	—	7300	—	—	—	—	7300

No.2 神川（神川橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃	11.9	15.2	17.3	18.0	24.9	24.8	16.0	16.0	7.2	1.3	0.9	6.0	13.3
透視度	度	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上
流量	m ³ /秒	1.6	5.9	4.9	4.1	1.4	1.1	1.7	0.5	1.0	1.1	0.9	2.7	2.2
pH	－	7.9	7.8	7.7	7.8	8.4	8.7	8.0	8.6	8.8	7.8	7.7	7.6	8.1
電気伝導率	μS/cm	145	119	133	138	165	166	161	180	161	171	172	141	154
溶存酸素	mg/L	9.9	10.0	8.9	8.8	9.1	10.4	9.6	9.4	12.7	13.2	13.4	11.5	10.6
BOD	mg/L	0.5	0.9	0.5未満	0.5	0.7	1.2	0.6	0.9	0.7	0.5未満	1.0	0.9	0.7
SS	mg/L	6	13	9	5	4	6	5	1	2	2	4	6	5
塩素イオン	mg/L	－	5.82	－	－	－	－	－	9.66	－	－	－	－	7.74
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L	－	1.15	－	－	－	－	－	0.47	－	－	－	－	0.81
全窒素	mg/L	－	1.50	－	－	－	－	－	0.63	－	－	－	－	1.1
りん酸イオン	mg/L	－	0.20	－	－	－	－	－	0.27	－	－	－	－	0.24
大腸菌数	CFU/100 mL	－	－	－	－	－	－	－	150	－	－	－	－	150

No.3 矢出沢川（住吉橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃	11.7	10.9	18.4	19.3	25.0	24.0	15.4	14.0	5.8	0.9	1.0	5.8	12.7
透視度	度	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上
流量	m ³ /秒	0.2	0.2	0.3	0.4	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3	0.3
pH	－	8.0	7.7	7.8	7.9	8.2	8.3	8.0	8.3	8.2	8.0	7.7	8.3	8.0
電気伝導率	μS/cm	179	187	195	204	190	186	213	204	177	201	200	219	196
溶存酸素	mg/L	10.4	11.7	8.5	8.8	8.8	9.0	10.0	9.4	12.3	14.7	13.5	12.8	10.8
BOD	mg/L	0.5	0.8	0.5未満	0.5	0.5未満	0.7	0.5	0.8	0.5未満	0.5	1.1	1.1	0.7
SS	mg/L	4	8	9	7	4	4	3	1	2	2	4	2	4
塩素イオン	mg/L	－	15.37	－	－	－	－	－	15.04	－	－	－	－	15.21
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L	－	1.79	－	－	－	－	－	0.52	－	－	－	－	1.16
全窒素	mg/L	－	2.2	－	－	－	－	－	0.74	－	－	－	－	1.5
りん酸イオン	mg/L	－	0.23	－	－	－	－	－	0.21	－	－	－	－	0.22
大腸菌数	CFU/100 mL	－	－	－	－	－	－	－	560	－	－	－	－	560

No.4 矢出沢川（諏訪部橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃	12.1	11.6	18.9	19.9	25.8	24.4	15.9	13.6	6.1	1.3	1.5	6.9	13.2
透視度	度	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上
流量	m ³ /秒	0.5	0.5	0.7	0.8	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.3	0.6	0.5
pH	—	8.0	7.8	7.9	7.9	8.6	8.4	8.2	8.2	8.2	8.2	8.0	8.2	8.1
電気伝導率	μS/cm	169	168	177	185	177	179	196	187	173	190	196	206	184
溶存酸素	mg/L	10.0	11.1	8.8	9.3	9.0	9.3	9.5	9.9	12.1	14.6	13.6	12.1	10.8
BOD	mg/L	0.6	0.7	0.5未満	0.7	0.6	0.9	0.7	1.0	0.6	0.6	1.2	1.1	0.8
SS	mg/L	6	7	12	5	4	6	8	2	4	3	5	4	6
塩素イオン	mg/L	—	12.51	—	—	—	—	—	12.45	—	—	—	—	12.48
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L	—	1.75	—	—	—	—	—	0.50	—	—	—	—	1.13
全窒素	mg/L	—	2.3	—	—	—	—	—	0.82	—	—	—	—	1.6
りん酸イオン	mg/L	—	0.19	—	—	—	—	—	0.20	—	—	—	—	0.20
大腸菌数	CFU/100 mL	—	—	—	—	—	—	—	380	—	—	—	—	380

No.5 蛭沢川（緑橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃	12.0	15.0	18.5	20.6	24.5	23.2	15.5	13.2	6.3	1.7	1.8	6.2	13.2
透視度	度	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上
流量	m ³ /秒	0.2	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.3
pH	—	8.1	7.9	7.9	8.1	8.4	8.3	8.2	8.1	8.1	7.8	7.7	8.0	8.1
電気伝導率	μS/cm	148	130	146	155	160	151	171	173	167	182	180	170	161
溶存酸素	mg/L	10.5	10.6	8.7	8.9	9.8	11.3	11.1	10.5	12.6	14.4	13.4	12.3	11.2
BOD	mg/L	0.8	1.0	2.1	0.9	0.9	0.9	0.9	1.0	0.7	0.6	1.2	0.8	1.0
SS	mg/L	4	13	9	7	13	9	5	4	4	2	2	4	6
塩素イオン	mg/L	—	8.53	—	—	—	—	—	10.37	—	—	—	—	9.45
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L	—	1.19	—	—	—	—	—	0.50	—	—	—	—	0.85
全窒素	mg/L	—	1.6	—	—	—	—	—	0.81	—	—	—	—	1.2
りん酸イオン	mg/L	—	0.17	—	—	—	—	—	0.19	—	—	—	—	0.18
大腸菌数	CFU/100 mL	—	—	—	—	—	—	—	2100	—	—	—	—	2100

No.6 浦野川（永代橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃	14.9	17.5	21.9	19.9	31.0	28.5	19.4	15.5	8.2	4.4	6.3	9.2	16.4
透視度	度	50以上	45	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50
流量	m ³ /秒	0.6	1.6	1.6	1.7	0.4	0.4	0.5	0.3	0.2	0.2	0.4	1.0	0.7
pH	－	8.1	7.5	7.7	7.7	8.7	7.8	8.0	8.3	8.6	7.7	7.7	7.5	7.9
電気伝導率	μS/cm	154	117	114	123	177	194	190	211	217	239	235	142	176
溶存酸素	mg/L	9.6	10.8	8.2	9.0	8.9	8.9	8.6	10.2	12.1	13.0	12.0	10.6	10.2
BOD	mg/L	1.0	1.0	0.5未満	1.1	0.9	1.6	0.7	1.3	0.8	1.2	0.9	1.1	1.0
SS	mg/L	5	13	10	6	7	7	4	1未満	2	1	2	5	5
塩素イオン	mg/L	－	4.20	－	－	－	－	－	10.38	－	－	－	－	7.29
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L	－	0.90	－	－	－	－	－	0.57	－	－	－	－	0.74
全窒素	mg/L	－	1.4	－	－	－	－	－	0.60	－	－	－	－	1.0
りん酸イオン	mg/L	－	0.27	－	－	－	－	－	0.54	－	－	－	－	0.41
大腸菌数	CFU/100 mL	－	－	－	－	－	－	－	76	－	－	－	－	76

No.8 浦野川（対影橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃	14.9	19.0	22.5	21.0	30.4	28.2	19.7	16.0	9.2	4.6	6.6	9.4	16.8
透視度	度	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上
流量	m ³ /秒	1.4	3.6	5.0	5.3	1.8	2.1	1.4	1.0	0.7	0.6	1.2	3.0	2.3
pH	－	8.8	7.6	7.8	7.8	9.2	8.6	8.6	8.8	9.3	8.2	8.0	8.0	8.4
電気伝導率	μS/cm	189	153	150	152	196	200	227	238	249	287	295	154	208
溶存酸素	mg/L	10.9	10.4	8.3	8.7	9.9	10.3	9.2	10.2	15.0	14.0	11.9	11.3	10.8
BOD	mg/L	1.2	1.1	0.7	1.2	1.4	1.0	1.0	1.2	0.9	1.2	1.6	1.9	1.2
SS	mg/L	6	11	11	9	10	14	5	3	2	3	14	9	8
塩素イオン	mg/L	－	8.16	－	－	－	－	－	15.34	－	－	－	－	11.75
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L	－	1.32	－	－	－	－	－	0.59	－	－	－	－	0.96
全窒素	mg/L	－	1.7	－	－	－	－	－	1.1	－	－	－	－	1.4
りん酸イオン	mg/L	－	0.35	－	－	－	－	－	0.50	－	－	－	－	0.43
大腸菌数	CFU/100 mL	－	－	－	－	－	－	－	110	－	－	－	－	110

No.9 室賀川（永代橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		16.0			27.5			13.7			3.1		15.1
透視度	度		44			50以上			50以上			50以上		48
流量	m ³ /秒		0.3			0.08			0.07			0.08		0.1
pH	—		7.7			8.2			8.3			8.3		8.1
電気伝導率	μS/cm		122			206			260			264		213
溶存酸素	mg/L		10.3			8.5			10.3			12.7		10.5
BOD	mg/L		1.0			0.9			0.6			0.6		0.8
SS	mg/L		14			6			1未満			7		7
塩素イオン	mg/L		6.50			—			18.15			—		12.33
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		1.13			—			0.88			—		1.01
全窒素	mg/L		1.6			—			1.0			—		1.30
りん酸イオン	mg/L		0.20			—			0.88			—		0.54
大腸菌数	CFU/100 mL		—			—			1200			—		1200

No.10 産川（西村橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃	15.4	19.8	21.9	21.0	28.4	26.4	19.4	15.2	8.6	4.4	6.3	8.0	16.2
透視度	度	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	30	48
流量	m ³ /秒	0.7	0.9	1.2	1.2	0.6	0.9	0.5	0.3	0.4	0.2	0.4	1.0	0.7
pH	—	8.7	7.8	7.9	7.9	9.1	9.2	8.9	8.8	9.2	7.8	7.9	8.1	8.4
電気伝導率	μS/cm	208	191	168	162	205	188	224	235	242	306	334	151	218
溶存酸素	mg/L	11.0	9.4	8.0	8.1	10.8	10.5	11.0	11.0	14.8	13.9	12.7	11.7	11.1
BOD	mg/L	1.5	2.2	1.0	1.2	1.6	1.6	1.3	1.2	1.0	1.5	1.8	2.0	1.5
SS	mg/L	7	10	14	8	10	12	6	2	3	4	12	16	9
塩素イオン	mg/L	—	12.71	—	—	—	—	—	16.23	—	—	—	—	14.47
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L	—	2.15	—	—	—	—	—	1.07	—	—	—	—	1.61
全窒素	mg/L	—	3.0	—	—	—	—	—	1.1	—	—	—	—	2.1
りん酸イオン	mg/L	—	0.69	—	—	—	—	—	0.59	—	—	—	—	0.64
大腸菌数	CFU/100 mL	—	—	—	—	—	—	—	120	—	—	—	—	120

No.11 産川（みどり橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃	15.8	19.1	22.5	21.7	29.2	26.9	19.7	15.6	9.0	4.8	6.3	8.1	16.6
透視度	度	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	40	49
流量	m ³ /秒	0.7	1.4	1.6	1.3	0.8	1.1	0.8	0.4	0.5	0.3	0.6	1.3	0.9
pH	—	8.8	7.8	7.9	8.0	9.1	9.2	8.8	8.7	9.3	8.0	8.1	8.5	8.5
電気伝導率	μS/cm	222	198	172	169	201	182	246	252	266	354	356	166	232
溶存酸素	mg/L	10.6	9.7	7.8	8.7	10.3	10.0	9.4	11.0	13.8	13.5	12.3	11.6	10.7
BOD	mg/L	1.5	1.6	1.0	1.2	1.5	2.0	1.5	2.0	1.7	1.5	2.3	2.6	1.7
SS	mg/L	6	11	14	7	14	10	7	6	3	5	10	13	9
塩素イオン	mg/L	—	13.55	—	—	—	—	—	16.89	—	—	—	—	15.22
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L	—	1.90	—	—	—	—	—	0.71	—	—	—	—	1.31
全窒素	mg/L	—	2.6	—	—	—	—	—	1.4	—	—	—	—	2.0
りん酸イオン	mg/L	—	0.51	—	—	—	—	—	0.50	—	—	—	—	0.51
大腸菌数	CFU/100 mL	—	—	—	—	—	—	—	100	—	—	—	—	100

No.12 湯川（湯川橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		19.9			29.9			14.8			6.0		17.7
透視度	度		35			50以上			50以上			50以上		46
流量	m ³ /秒		0.3			0.2			0.1			0.2		0.2
pH	—		7.8			8.1			8.3			8.2		8.1
電気伝導率	μS/cm		222			220			353			423		305
溶存酸素	mg/L		9.8			10.4			11.2			13.8		11.3
BOD	mg/L		1.8			1.6			1.0			0.7		1.3
SS	mg/L		16			12			4			7		10
塩素イオン	mg/L		17.31			—			25.27			—		21.29
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		1.32			—			0.73			—		1.03
全窒素	mg/L		2.2			—			1.3			—		1.8
りん酸イオン	mg/L		0.63			—			0.71			—		0.67
大腸菌数	CFU/100 mL		—			—			170			—		170

No.13 瀬沢川（岩下一号橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		11			26.5			13.5			0.0		12.8
透視度	度		40			50以上			50以上			50以上		48
流量	m ³ /秒		0.4			0.1			0.2			0.2		0.23
pH	－		7.8			8.4			8.2			7.8		8.1
電気伝導率	μS/cm		163			170			163			164		165
溶存酸素	mg/L		11.0			9.1			10.0			14.1		11.1
BOD	mg/L		1.3			0.9			1.4			1.2		1.2
SS	mg/L		17			13			6			3		10
塩素イオン	mg/L		10.09			－			6.41			－		8.25
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		1.43			－			0.42			－		0.93
全窒素	mg/L		2.2			－			0.8			－		1.5
りん酸イオン	mg/L		0.27			－			0.23			－		0.25
大腸菌数	CFU/100 mL		－			－			260			－		260

No.14 常田川（上堀グラウンド）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		17.3						14.8					16.1
透視度	度		50以上						50以上					50以上
流量	m ³ /秒		0.1						0.1					0.10
pH	－		7.9						8.1					8.0
電気伝導率	μS/cm		295						307					301
溶存酸素	mg/L		9.3						9.2					9.3
BOD	mg/L		2.9						1.4					2.2
SS	mg/L		12						7					10
塩素イオン	mg/L		25.91						14.08					20.00
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		1.55						0.74					1.15
全窒素	mg/L		3.0						1.2					2.1
りん酸イオン	mg/L		0.65						0.27					0.46
大腸菌数	CFU/100 mL		－						270					270

No.15 千曲川（大屋橋下流）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃	12.6	12.5	17.2	19.4	23.6	22.9	15.4	10.9	7.2	2.6	3.0	7.1	12.9
透視度	度	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上
pH	—	8.2	7.8	7.8	8.0	8.1	8.9	8.4	8.0	8.6	7.9	7.8	8.0	8.1
電気伝導率	μS/cm	185	155	143	161	203	191	183	196	203	208	238	187	188
溶存酸素	mg/L	10.9	10.6	9.0	9.0	10.1	11.8	10.3	10.4	13.0	13.3	13.0	12.2	11.1
BOD	mg/L	1.3	1.1	0.5未満	0.8	1.6	1.5	0.9	0.9	0.8	1.0	1.0	1.3	1.1
SS	mg/L	6	8	9	11	14	12	6	5	4	3	12	10	8
塩素イオン	mg/L	—	9.63	—	—	—	—	—	12.15	—	—	—	—	10.89
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	—	1.58	—	—	—	—	—	1.27	—	—	—	—	1.43
全窒素	mg/L	—	2.4	—	—	—	—	—	1.6	—	—	—	—	2.0
りん酸イオン	mg/L	—	0.27	—	—	—	—	—	0.29	—	—	—	—	0.28
大腸菌数	CFU/100 mL	—	—	—	—	—	—	—	80	—	—	—	—	80

No.17 千曲川（下半過）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃	13.5	16.0	19.2	20.1	27.0	25.9	17.3	14.1	8.5	3.8	5.7	8.1	14.9
透視度	度	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上
pH	—	8.5	7.8	7.8	8.0	8.8	9.0	8.7	9.0	9.1	7.9	8.2	8.2	8.4
電気伝導率	μS/cm	170	138	134	148	190	184	178	191	197	207	233	170	178
溶存酸素	mg/L	11.2	10.4	8.5	8.6	9.2	9.7	9.8	11.3	13.2	13.6	12.6	11.6	10.8
BOD	mg/L	1.2	1.0	0.5未満	0.7	1.3	1.7	1.0	0.9	1.4	1.2	1.9	1.9	1.2
SS	mg/L	7	8	10	8	9	14	5	5	6	5	12	14	9
塩素イオン	mg/L	—	8.36	—	—	—	—	—	12.41	—	—	—	—	10.39
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	—	1.37	—	—	—	—	—	1.1	—	—	—	—	1.24
全窒素	mg/L	—	2.2	—	—	—	—	—	1.2	—	—	—	—	1.7
りん酸イオン	mg/L	—	0.22	—	—	—	—	—	0.31	—	—	—	—	0.27
大腸菌数	CFU/100 mL	—	—	—	—	—	—	—	54	—	—	—	—	54

No.21 依田川（東郷橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃	12.0	14.5	19.0	18.5	26.0	25.5	17.0	13.0	7.0	4.0	4.1	8.0	14.1
透視度	度	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上
流量	m ³ /秒	6.0	24.4	20.6	15.6	7.6	4.7	5.8	5.5	4.4	3.4	4.4	10.7	9.4
pH	—	7.9	7.6	7.7	7.7	8.3	9.0	8.2	8.2	9.1	7.4	7.7	7.9	8.1
電気伝導率	μS/cm	92	82	79	84	106	131	102	107	119	124	129	104	105
溶存酸素	mg/L	10.6	10.4	8.5	9.0	9.4	9.1	9.0	10.7	13.8	13.3	12.5	11.1	10.6
BOD	mg/L	0.5未満	0.6	0.5未満	0.5	0.6	1.9	0.9	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.7	0.7	0.7
SS	mg/L	3	14	12	3	6	4	3	2	1	2	2	8	5
塩素イオン	mg/L	—	4.72	—	—	—	—	—	5.87	—	—	—	—	5.30
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L	—	0.85	—	—	—	—	—	0.25	—	—	—	—	0.55
全窒素	mg/L	—	1.5	—	—	—	—	—	0.28	—	—	—	—	0.89
りん酸イオン	mg/L	—	0.10	—	—	—	—	—	0.05	—	—	—	—	0.08
大腸菌数	CFU/100 mL	—	—	—	—	—	—	—	66	—	—	—	—	66

No.22 依田川（腰越浄水場取水口付近）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		12.8			22.0			11.5			2.8		12.3
透視度	度		50以上			50以上			50以上			50以上		50以上
流量	m ³ /秒		21.7			6.8			4.3			3.1		9.0
pH	—		7.6			7.8			7.6			7.5		7.6
電気伝導率	μS/cm		64			81			78			84		77
溶存酸素	mg/L		11.4			8.8			11.6			12.7		11.1
BOD	mg/L		0.6			0.5未満			0.5未満			0.5未満		0.5
SS	mg/L		7			5			1未満			2		5
塩素イオン	mg/L		3.14			—			3.61			—		3.38
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		0.81			—			0.34			—		0.58
全窒素	mg/L		1.10			—			0.36			—		0.73
りん酸イオン	mg/L		0.06			—			0.08			—		0.07
大腸菌数	CFU/100 mL		—			—			64			—		64

No.23 内村川（内村橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃	13.0	15.4	20.8	19.9	27.7	27.9	18.5	11.9	5.7	2.0	1.3	7.8	14.3
透視度	度	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上
流量	m ³ /秒	0.7	2.3	1.8	1.8	0.7	0.5	0.9	0.4	0.3	0.3	0.4	1.6	1.0
pH	—	7.9	7.7	7.7	7.9	8.6	9.4	9.2	8.1	8.4	7.4	7.4	7.6	8.1
電気伝導率	μS/cm	201	133	135	142	209	250	211	300	325	387	390	136	235
溶存酸素	mg/L	10.3	10.1	8.2	8.7	8.5	9.0	9.5	10.4	12.1	13.3	13.2	11.2	10.4
BOD	mg/L	0.5未満	0.6	0.5未満	0.5未満	0.6	1.4	0.8	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.8	0.6
SS	mg/L	3	9	4	2	3	3	3	1	2	1未満	2	10	4
塩素イオン	mg/L	—	7.48	—	—	—	—	—	16.86	—	—	—	—	12.17
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L	—	0.91	—	—	—	—	—	0.24	—	—	—	—	0.58
全窒素	mg/L	—	1.2	—	—	—	—	—	0.26	—	—	—	—	0.73
りん酸イオン	mg/L	—	0.10	—	—	—	—	—	0.02	—	—	—	—	0.06
大腸菌数	CFU/100 mL	—	—	—	—	—	—	—	30	—	—	—	—	30

No.24 塩川沢川（松葉橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		11.5			24.7			9.5			0.8		11.6
透視度	度		30			50以上			50以上			50以上		45
流量	m ³ /秒		0.3			0.04			0.05			0.09		0.12
pH	—		7.8			8.0			7.9			7.8		7.9
電気伝導率	μS/cm		146			167			210			211		184
溶存酸素	mg/L		11.3			9.0			9.9			14.6		11.2
BOD	mg/L		0.9			0.5未満			0.7			0.7		0.7
SS	mg/L		12			3			1未満			1		4
塩素イオン	mg/L		11.86			—			14.76			—		13.31
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		1.08			—			0.87			—		0.98
全窒素	mg/L		1.9			—			1.2			—		1.55
りん酸イオン	mg/L		0.32			—			0.43			—		0.38
大腸菌数	CFU/100 mL		—			—			40			—		40

No.31 神川（四日市橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		12.9			19.6			12.0			1.3		11.5
透視度	度		50以上			50以上			50以上			50以上		50以上
流量	m ³ /秒		2.1			1.2			0.5			1.0		1.2
pH	－		7.8			8.0			8.1			7.8		7.9
電気伝導率	μS/cm		136			145			167			165		153
溶存酸素	mg/L		10.9			9.0			10.0			13.1		10.8
BOD	mg/L		1.4			0.5未満			0.5未満			1		0.9
SS	mg/L		9			4			3			6		6
塩素イオン	mg/L		7.06			－			7.29			－		7.18
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		1.29			－			0.32			－		0.81
全窒素	mg/L		2.10			－			0.58			－		1.3
りん酸イオン	mg/L		0.13			－			0.08			－		0.11
大腸菌数	CFU/100 mL		－			－			68			－		68

No.32 神川（土合橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃	9.0	8.8	11.0	12.9	16.0	15.3	11.1	9.5	5.3	1.3	1.3	2.3	8.7
透視度	度	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上
流量	m ³ /秒	0.1	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.5	0.5	0.7	0.1	0.2
pH	－	7.8	7.8	7.7	7.7	7.7	8.8	7.8	7.8	7.8	7.4	7.5	7.7	7.8
電気伝導率	μS/cm	92	105	102	101	88	98	87	82	108	107	112	113	100
溶存酸素	mg/L	10.6	12.0	9.8	9.2	9.4	10.1	10.2	10.3	10.8	12.9	13.0	12.1	10.9
BOD	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	1.2	0.5未満	1.2	0.5未満	0.6
SS	mg/L	4	4	4	4	6	5	5	2	9	4	9	2	5
塩素イオン	mg/L	－	8.53	－	－	－	－	－	3.42	－	－	－	－	5.98
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L	－	0.65	－	－	－	－	－	0.26	－	－	－	－	0.46
全窒素	mg/L	－	1.0	－	－	－	－	－	0.28	－	－	－	－	0.64
りん酸イオン	mg/L	－	0.08	－	－	－	－	－	0.07	－	－	－	－	0.08
大腸菌数	CFU/100 mL	－	－	－	－	－	－	－	43	－	－	－	－	43

No.33 傍陽川（根小屋橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃	10.3	11.8	14.0	15.4	21.1	21.0	14.5	13.0	5.6	1.2	1.1	4.0	11.1
透視度	度	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上
流量	m ³ /秒	0.8	2.7	1.9	2.2	0.6	0.6	0.7	0.6	0.5	0.6	0.6	2.0	1.2
pH	—	7.7	7.5	7.5	7.6	7.5	8.4	7.6	7.7	7.6	7.3	7.2	7.5	7.6
電気伝導率	μS/cm	95	78	82	89	122	127	127	136	136	140	138	95	114
溶存酸素	mg/L	10.6	11.0	9.5	9.3	8.9	9.2	9.9	9.5	11.6	13.4	13.4	12.2	10.7
BOD	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	2.0	0.5未満	0.5未満	0.6	0.5未満	0.6
SS	mg/L	2	5	5	5	3	3	2	1未満	2	1	1	5	3
塩素イオン	mg/L	—	3.24	—	—	—	—	—	5.73	—	—	—	—	4.49
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L	—	0.93	—	—	—	—	—	0.48	—	—	—	—	0.71
全窒素	mg/L	—	1.6	—	—	—	—	—	0.76	—	—	—	—	1.18
りん酸イオン	mg/L	—	0.08	—	—	—	—	—	0.02	—	—	—	—	0.05
大腸菌数	CFU/100 mL	—	—	—	—	—	—	—	37000	—	—	—	—	37000

No.34 洗馬川（早稲田橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		11.1			21.6			12.8			1.3		11.7
透視度	度		50以上			50以上			50以上			50以上		50以上
流量	m ³ /秒		1.2			0.2			0.1			0.06		0.4
pH	—		7.5			7.6			7.7			7.2		7.5
電気伝導率	μS/cm		72			115			123			127		109
溶存酸素	mg/L		11.8			8.9			10.4			13.0		11.0
BOD	mg/L		0.5未満			0.5未満			0.5未満			0.5		0.5
SS	mg/L		5			2			1			1未満		2
塩素イオン	mg/L		2.07			—			3.97			—		3.02
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		1.02			—			0.55			—		0.79
全窒素	mg/L		1.3			—			0.88			—		1.09
りん酸イオン	mg/L		0.09			—			0.14			—		0.12
大腸菌数	CFU/100 mL		—			—			66			—		66

No.35 沼入沢（傍陽川合流前）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		10.4						12.9					11.7
透視度	度		50以上						50以上					50以上
流量	m ³ /秒		0.1						0.04					0.07
pH	—		7.5						7.7					7.6
電気伝導率	μS/cm		94						239					167
溶存酸素	mg/L		11.0						9.5					10.3
BOD	mg/L		0.5未満						0.5未満					0.5
SS	mg/L		9						1未満					5
塩素イオン	mg/L		10.24						28.19					19.22
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		0.76						0.50					0.63
全窒素	mg/L		0.81						0.84					0.83
りん酸イオン	mg/L		0.06						0.1					0.08
大腸菌数	CFU/100 mL		—						53					53

No.36 角間川（角間一号橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		10.0			18.6			9.7			1.4		9.9
透視度	度		50以上			50以上			50以上			50以上		50以上
流量	m ³ /秒		0.4			0.1			0.2			0.08		0.2
pH	—		8.3			8.4			8.3			8.2		8.3
電気伝導率	μS/cm		220			276			266			332		274
溶存酸素	mg/L		11.2			9.6			10.7			13.0		11.1
BOD	mg/L		0.5未満			0.5未満			0.6			0.7		0.6
SS	mg/L		4			4			8			14		8
塩素イオン	mg/L		3.42			—			5.55			—		4.49
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		0.51			—			0.23			—		0.37
全窒素	mg/L		0.91			—			0.25			—		0.58
りん酸イオン	mg/L		0.07			—			0.04			—		0.06
大腸菌数	CFU/100 mL		—			—			110			—		110

No.37 渋沢川（土合橋付近）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		10.0						8.9					9.5
透視度	度		50以上						50以上					50以上
流量	m ³ /秒		0.4						0.4					0.4
pH	—		7.9						7.9					7.9
電気伝導率	μS/cm		95						96					96
溶存酸素	mg/L		10.9						10.7					10.8
BOD	mg/L		0.5未満						0.5未満					0.5未満
SS	mg/L		5						2					4
塩素イオン	mg/L		4.40						3.30					3.85
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		0.43						0.21					0.32
全窒素	mg/L		0.73						0.24					0.49
りん酸イオン	mg/L		0.07						0.07					0.07
大腸菌数	CFU/100 mL		—						28					28

No.38 大明神沢（新大明神橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		6.2						7.4					6.8
透視度	度		50以上						50以上					50以上
流量	m ³ /秒		0.3						0.02					0.16
pH	—		5.6						7.2					6.4
電気伝導率	μS/cm		69						74					72
溶存酸素	mg/L		11.3						9.9					10.6
BOD	mg/L		0.6						0.5未満					0.6
SS	mg/L		2						1未満					2
塩素イオン	mg/L		0.94						1.07					1.01
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		0.18						0.09					0.14
全窒素	mg/L		0.19						0.11					0.15
りん酸イオン	mg/L		0.02未満						0.02					0.02
大腸菌数	CFU/100 mL		—						30					30

No.39 神川（自然公園付近）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		8.8						9.3					9.1
透視度	度		50以上						50以上					50以上
流量	m ³ /秒		0.4						0.1					0.25
pH	—		7.1						7.1					7.1
電気伝導率	μS/cm		157						222					190
溶存酸素	mg/L		10.2						8.4					9.3
BOD	mg/L		0.6						0.9					0.8
SS	mg/L		7						2					5
塩素イオン	mg/L		9.42						19.63					14.53
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		4.58						2.71					3.65
全窒素	mg/L		5.4						3.1					4.3
りん酸イオン	mg/L		0.11						0.13					0.12
大腸菌数	CFU/100 mL		—						140					140

No.40 大沢川（本原小付近）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		12.0						11.0					11.5
透視度	度		50以上						50以上					50以上
流量	m ³ /秒		0.04						0.06					0.05
pH	—		7.9						7.9					7.9
電気伝導率	μS/cm		101						103					102
溶存酸素	mg/L		11.4						10.8					11.1
BOD	mg/L		0.6						0.9					0.8
SS	mg/L		9						4					7
塩素イオン	mg/L		2.98						2.90					2.94
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		0.64						0.25					0.45
全窒素	mg/L		1.1						0.28					0.69
りん酸イオン	mg/L		0.11						0.12					0.12
大腸菌数	CFU/100 mL		—						66					66

No.41 武石川（武石橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃	11.2	12.8	17.0	16.8	22.8	23.1	16.6	11.9	7.0	4.3	3.0	8.2	12.9
透視度	度	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上
流量	m ³ /秒	1.8	5.5	3.9	3.9	1.0	1.0	1.3	0.7	0.6	0.6	0.6	1.9	1.9
pH	—	7.6	7.5	7.5	7.5	7.6	8.1	7.7	7.5	7.5	7.3	7.7	7.5	7.6
電気伝導率	μS/cm	66	61	61	63	84	98	79	84	85	89	87	72	77
溶存酸素	mg/L	10.7	11.0	8.8	8.9	10.1	8.7	8.9	10.1	11.2	12.1	12.8	11.0	10.4
BOD	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5	0.5
SS	mg/L	2	5	2	2	2	2	1未満	1未満	1	1未満	1	4	2
塩素イオン	mg/L	—	1.74	—	—	—	—	—	2.11	—	—	—	—	1.93
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L	—	0.84	—	—	—	—	—	0.53	—	—	—	—	0.69
全窒素	mg/L	—	1.2	—	—	—	—	—	0.55	—	—	—	—	0.88
りん酸イオン	mg/L	—	0.05	—	—	—	—	—	0.04	—	—	—	—	0.05
大腸菌数	CFU/100 mL	—	—	—	—	—	—	—	19	—	—	—	—	19

No.42 小沢根川（土坂橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		10.9			19.2			13.7			9.0		13.2
透視度	度		50以上			50以上			50以上			50以上		50以上
流量	m ³ /秒		0.3			0.07			0.09			0.07		0.1
pH	—		7.5			7.7			7.5			7.6		7.6
電気伝導率	μS/cm		53			85			98			109		86
溶存酸素	mg/L		12			9			9			10.1		10.0
BOD	mg/L		0.5			0.5未満			0.5未満			0.5未満		0.5未満
SS	mg/L		2			1			1未満			1		1未満
塩素イオン	mg/L		1.28			—			2.41			—		1.85
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		0.40			—			0.25			—		0.33
全窒素	mg/L		0.50			—			0.54			—		0.52
りん酸イオン	mg/L		0.04			—			0.03			—		0.04
大腸菌数	CFU/100 mL		—			—			25			—		25

No.43 余里川（保代橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		11.0						11.3					11.2
透視度	度		50以上						50以上					50以上
流量	m ³ /秒		0.5						0.06					0.3
pH	—		7.5						7.5					7.5
電気伝導率	μS/cm		50						73					62
溶存酸素	mg/L		10.9						10.0					10.5
BOD	mg/L		0.6						0.5未満					0.6未満
SS	mg/L		2						1未満					2
塩素イオン	mg/L		1.44						1.61					1.53
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		0.76						0.51					0.64
全窒素	mg/L		1.1						0.58					0.84
りん酸イオン	mg/L		0.06						0.04					0.05
大腸菌数	CFU/100 mL		—						18					18

No.44 権兵衛川（沖見橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		16.8						11.8					14.3
透視度	度		42						50以上					46
流量	m ³ /秒		0.2						0.1					0.15
pH	—		7.6						7.6					7.6
電気伝導率	μS/cm		106						79					93
溶存酸素	mg/L		11.3						10.1					10.7
BOD	mg/L		0.8						0.6					0.7
SS	mg/L		14						2					8
塩素イオン	mg/L		6.59						3.24					4.92
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		2.42						0.52					1.47
全窒素	mg/L		3.5						0.53					2.0
りん酸イオン	mg/L		0.17						0.03					0.10
大腸菌数	CFU/100 mL		—						94					94

No.45 横沢川（築地橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		8.9			15.7			8.2			0.2		8.3
透視度	度		50以上			50以上			50以上			50以上		50以上
流量	m ³ /秒		0.7			0.2			0.05			0.03		0.2
pH	—		7.4			7.5			7.5			7.4		7.5
電気伝導率	μS/cm		38			43			45			44		43
溶存酸素	mg/L		12.0			10.4			10.5			12.9		11.5
BOD	mg/L		0.5			0.5未満			0.5未満			0.5未満		0.5未満
SS	mg/L		3			2			1			2		2
塩素イオン	mg/L		0.61			—			0.91			—		0.76
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		0.41			—			0.29			—		0.35
全窒素	mg/L		0.64			—			0.52			—		0.58
りん酸イオン	mg/L		0.04			—			0.02未満			—		0.03
大腸菌数	CFU/100 mL		—			—			20			—		20

No.46 茂沢川（二本木橋）

検査項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
水温	℃		10.3			22.0			10.3			0.8		10.9
透視度	度		50以上			50以上			50以上			50以上		50以上
流量	m ³ /秒		0.6			0.1			0.1			0.05		0.2
pH	—		7.2			7.2			7.2			7.2		7.2
電気伝導率	μS/cm		53			76			86			89		76
溶存酸素	mg/L		11.2			9.7			10.1			13.9		11.2
BOD	mg/L		0.5未満			0.5未満			0.5未満			0.5		0.5
SS	mg/L		1			2			1未満			1未満		1.25
塩素イオン	mg/L		0.72			—			1.07			—		0.90
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L		0.55			—			0.31			—		0.43
全窒素	mg/L		0.75			—			0.50			—		0.63
りん酸イオン	mg/L		0.03			—			0.02未満			—		0.03
大腸菌数	CFU/100 mL		—			—			49			—		49

6 河川水質検査結果 BOD 年平均値

上田地域

(単位：mg/L)

地域	上田														
河川名	神川		矢出沢川		蛭沢川	浦野川		室賀川	産川		湯川	瀬沢川	常田川	千曲川	
番号	1	2	3	4	5	7	8	9	10	11	12	13	14	15	17
採水場所	川久保橋	神川橋	住吉橋	諏訪部橋	緑橋	永代橋	対影橋	永代橋	西村橋	みどり橋	湯川橋	岩下1号橋	上堀グラウンド	大屋橋下流	下半過
環境基準	2.0	2.0	2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	3.0	3.0	3.0	2.0	2.0
2010 (H22)	0.7	0.8	1.2	1.3	1.7	1.3	1.7	1.4	2.0	2.0	2.3	2.5	2.5	1.1	1.2
2011 (H23)	0.9	0.7	1.0	1.0	1.3	0.9	1.4	0.7	1.7	1.8	2.3	1.5	2.4	0.9	1.0
2012 (H24)	0.9	1.0	1.0	1.1	1.3	0.9	1.4	1.2	1.8	1.9	2.2	2.0	2.8	0.9	1.1
2013 (H25)	0.6	0.9	1.1	1.2	1.3	1.3	1.5	1.1	1.5	1.7	1.7	1.8	2.9	0.9	1.1
2014 (H26)	0.7	0.8	0.9	0.9	1.2	1.1	1.6	1.0	1.6	1.6	2.3	1.1	2.5	1.1	1.1
2015 (H27)	0.9	0.8	0.8	0.9	1.2	0.8	1.3	0.8	1.4	1.5	2.3	1.4	2.5	1.1	1.0
2016 (H28)	0.7	0.8	0.6	0.6	0.8	0.7	1.0	0.9	1.2	1.1	1.8	1.0	1.7	0.9	0.8
2017 (H29)	0.6	0.7	0.8	0.7	1.0	1.0	1.3	0.7	1.5	1.6	2.2	1.3	2.4	1.0	1.2
2018 (H30)	0.8	0.9	0.8	0.8	0.8	1.2	1.3	1.1	1.5	1.5	1.7	1.2	2.4	0.9	1.2
2019 (R1)	0.8	0.9	0.9	1.0	1.0	1.3	1.4	1.0	1.5	1.7	2.0	1.2	2.8	1.0	1.3
2020 (R2)	0.8	0.9	0.8	0.8	1.1	1.0	1.2	0.9	1.7	1.6	1.9	1.0	2.0	1.0	1.2
2021 (R3)	0.6	0.7	0.7	0.7	0.9	0.9	1.3	0.9	1.4	1.5	1.4	1.1	3.3	0.9	1.0
2022 (R4)	0.6	0.7	0.7	0.7	0.8	0.9	1.3	1.3	1.4	1.4	1.3	1.0	0.6	0.9	1.1
2023 (R5)	0.8	0.7	0.7	0.8	1.0	1.0	1.2	0.8	1.5	1.7	1.3	1.2	2.2	1.1	1.2

*環境基準は、上田市公害防止条例等による基準値

丸子・真田地域

(単位：mg/L)

地域	丸子				真田									
河川名	依田川		内村川	塩川沢川	神川		傍陽川	洗馬川	沼入沢	角間川	渋沢川	大明神沢	神川	大沢川
番号	21	22	23	24	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
採水場所	東郷橋	腰越浄水場取水口 付近	内村橋	松葉橋	四日市橋	土合橋	根小屋橋	早稲田橋	傍陽川合流前	角間一号橋	土合橋付近	新大明神橋	自然公園付近	真田町中原
環境基準	2.0	2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
2010 (H22)	0.7	0.4	0.6	1.2	0.6	0.3	0.4	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4
2011 (H23)	0.5	0.3	0.7	1.3	0.6	0.3	0.4	0.3	0.5	0.3	0.5	0.3	0.5	0.5
2012 (H24)	0.6	0.3	0.6	0.8	0.8	0.4	0.5	0.3	0.7	0.4	0.3	0.4	0.6	0.4
2013 (H25)	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.3	0.3	0.8	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.5
2014 (H26)	0.6	0.3	0.6	0.8	0.6	0.4	0.4	0.3	1.1	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3
2015 (H27)	0.7	0.5	0.7	0.8	1.0	0.5	0.3	0.6	0.7	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3
2016 (H28)	0.4	0.4	0.4	0.7	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.5	0.4	0.5	0.6
2017 (H29)	0.9	0.4	0.6	0.7	0.9	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4
2018 (H30)	0.6	0.4	0.7	0.5	0.7	0.3	0.3	0.3	0.3	0.7	0.3	0.3	0.4	0.4
2019 (R1)	0.7	0.7	0.7	0.8	1.0	0.5	0.6	0.6	0.9	0.6	0.6	0.5	0.8	0.7
2020 (R2)	0.7	0.6	0.7	0.7	1.1	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7	0.8	0.5	0.8	0.8
2021 (R3)	0.6	0.5	0.6	0.7	0.7	0.5	0.5	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6
2022 (R4)	0.6	0.5	0.6	0.7	1.2	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6
2023 (R5)	0.7	0.5	0.6	0.7	0.9	0.6	0.6	0.5	0.5	0.6	0.5	0.6	0.8	0.8

*環境基準は、上田市公害防止条例等による基準値

武石地域

(単位：mg/L)

地域	武石					
河川名	武石川	小沢根川	余里川	権兵衛川	横沢川	茂沢川
番号	41	42	43	44	45	46
採水場所	武石橋	土坂橋	保代橋	沖見橋	築地橋	二本木橋
環境基準	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
2010 (H22)	0.3	0.4	0.3	0.9	0.3	0.6
2011 (H23)	0.4	0.3	0.3	0.6	0.3	0.3
2012 (H24)	0.5	0.3	0.3	0.6	0.3	0.6
2013 (H25)	0.3	0.3	0.4	0.6	0.3	0.5
2014 (H26)	0.4	0.3	0.3	0.9	0.3	0.3
2015 (H27)	0.4	0.4	0.3	0.5	0.4	0.4
2016 (H28)	0.3	0.3	0.5	1.0	0.3	0.4
2017 (H29)	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3
2018 (H30)	0.4	0.3	0.6	0.8	0.4	0.4
2019 (R1)	0.5	0.5	0.5	0.8	0.5	0.5
2020 (R2)	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.7
2021 (R3)	0.5	0.5	0.5	0.8	0.5	0.7
2022 (R4)	0.5	0.5	0.5	0.7	0.5	0.5
2023 (R5)	0.5	0.5	0.6	0.7	0.5	0.5

*環境基準は、上田市公害防止条例等による基準値

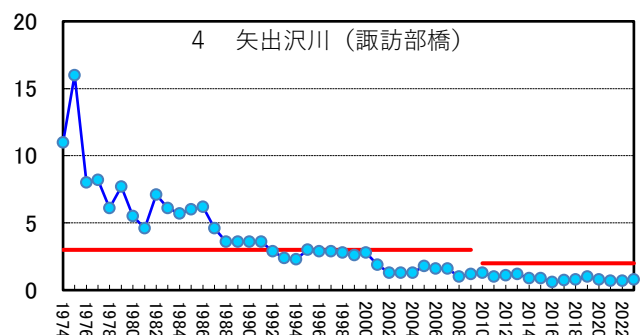
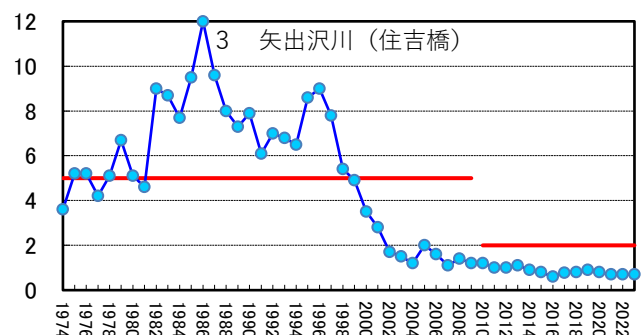
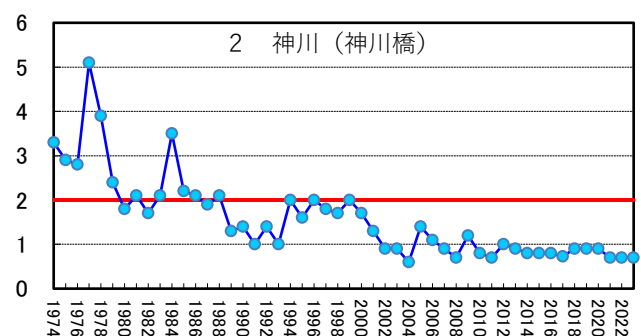
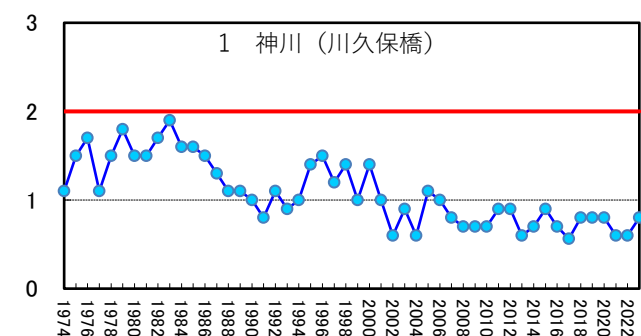
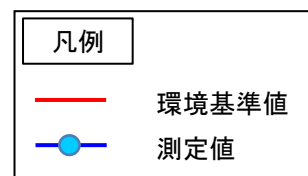
河川のBOD年推移グラフ

BOD：生物化学的酸素要求量のこと、河川の汚れの程度を示す代表的な指標。

微生物が水中の有機物を分解する過程で消費する酸素量を示し、水の汚れが多いほど高い数値になる。単位はmg/L。生活環境の保全に関する環境基準では、河川類型によって基準値が異なる(1～10 mg/L以下)。

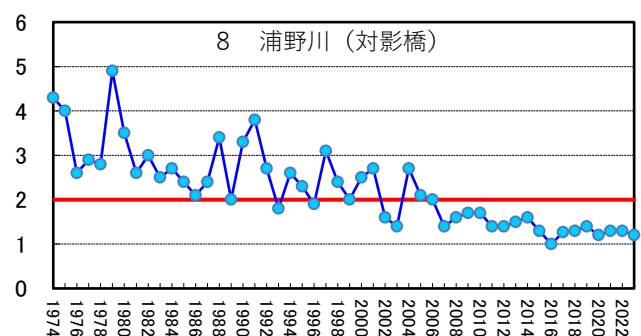
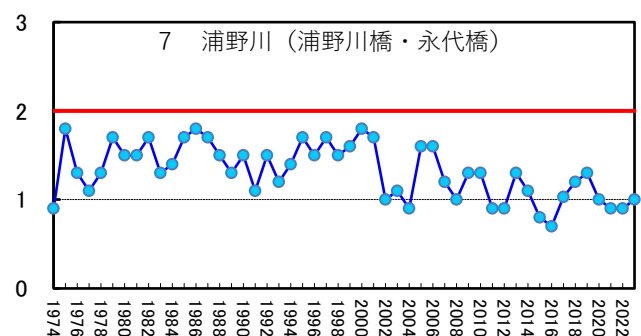
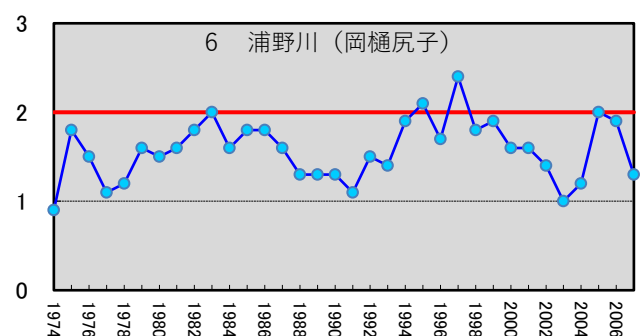
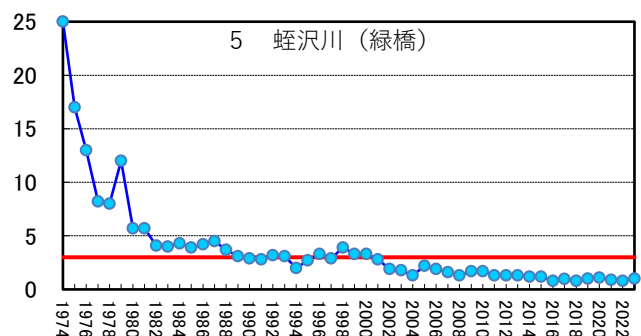
上田市公害防止条例施行規則 別表第10の河川別BOD基準 (基準値1～3 mg/L)

- ・1 mg/L以下：すべての河川について、市民の定住的生活・農耕・家畜の飼育等の影響が及んでいない水域
- ・2 mg/L以下：神川、矢出沢川、浦野川、産川、室賀川、千曲川、依田川、内村川、傍陽川、武石川など
- ・3 mg/L以下：上記以外

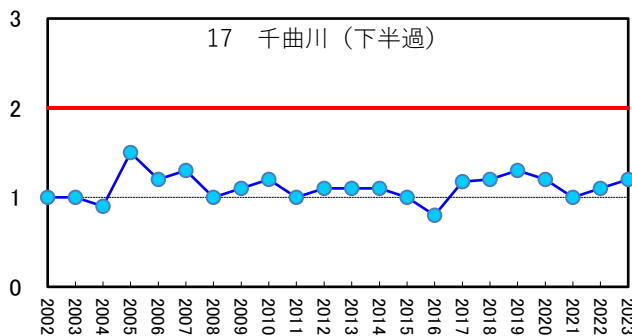
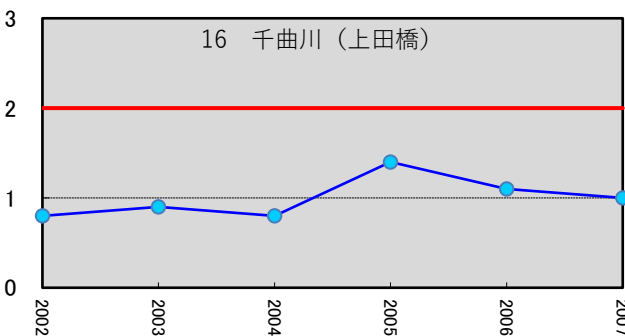
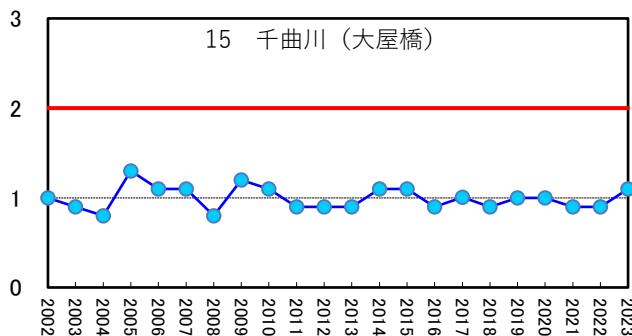
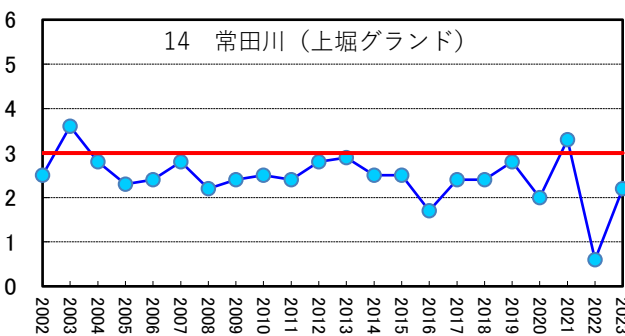
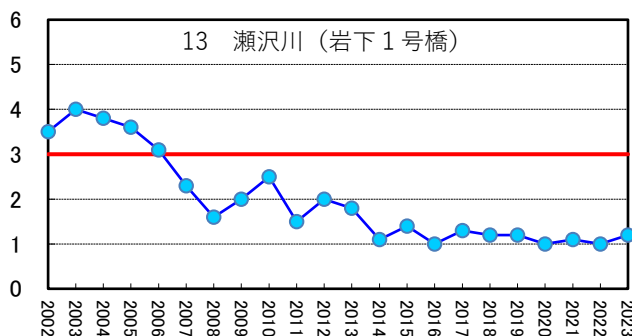
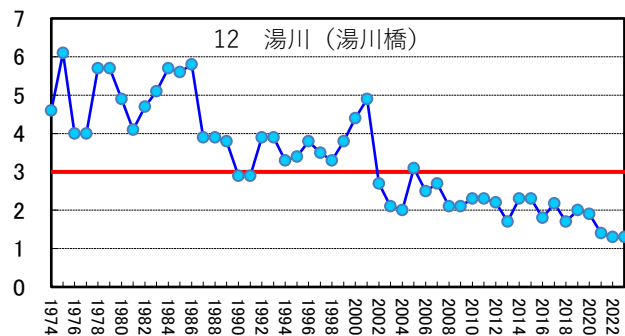
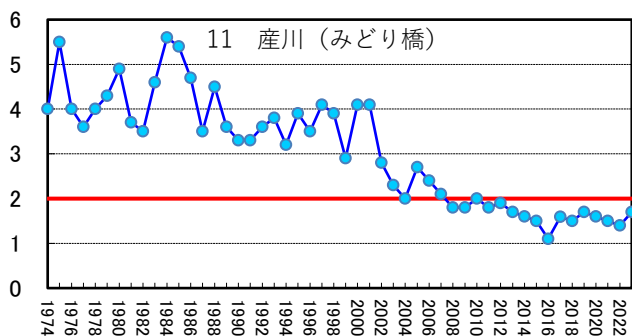
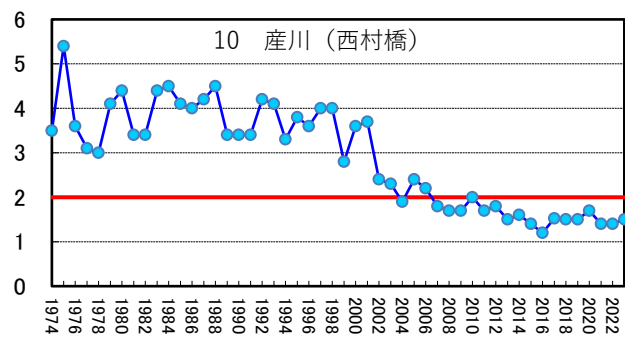
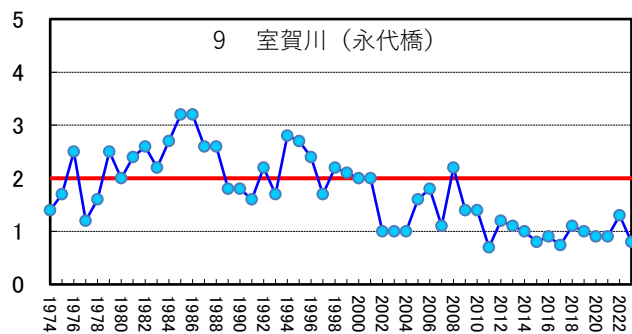


※平成21年度まで5 mg/L以下
(県道住吉上田線金井橋～蛭沢川合流点の区間)

※平成21年度まで3 mg/L以下

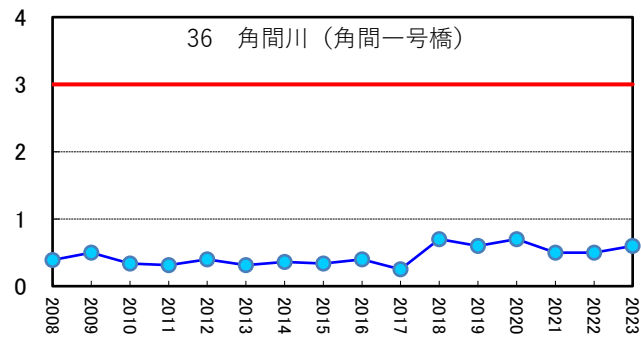
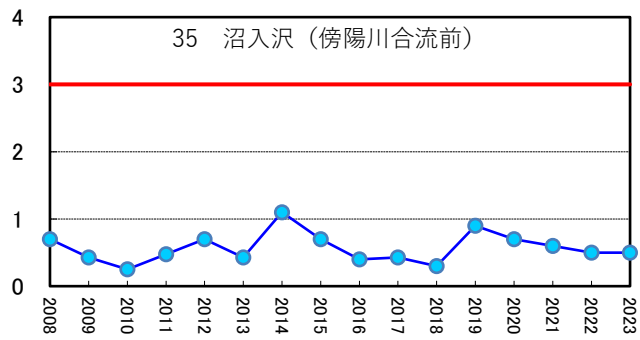
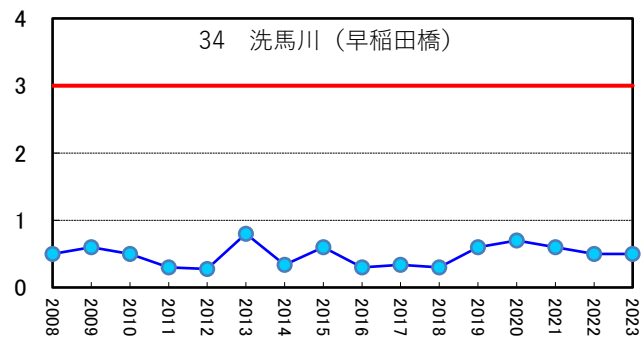
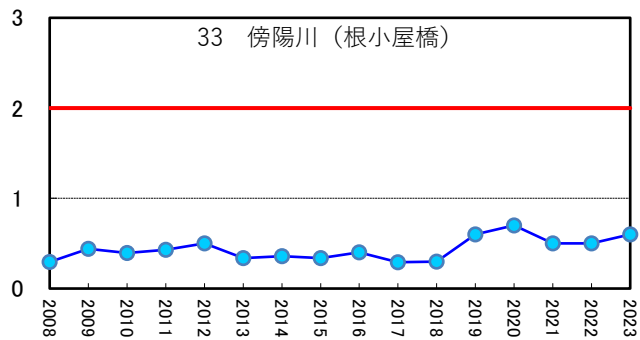
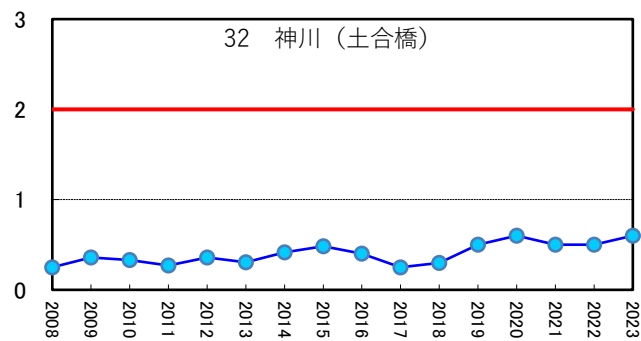
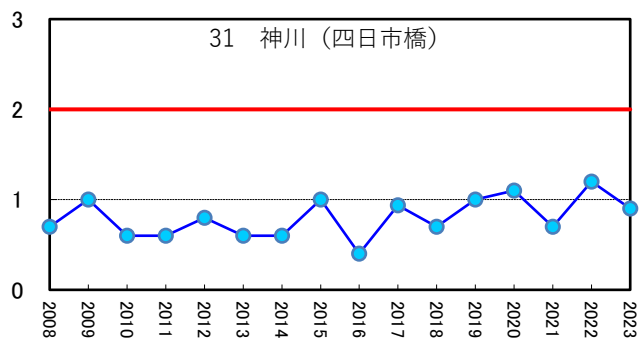
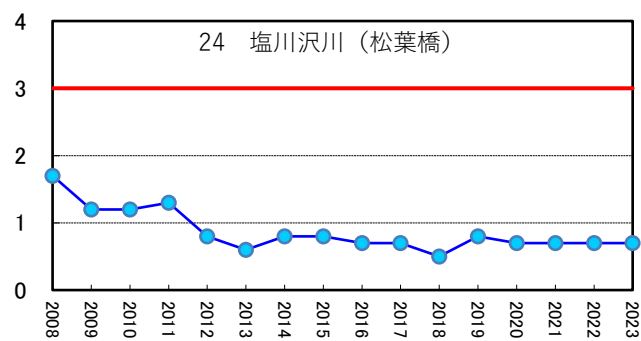
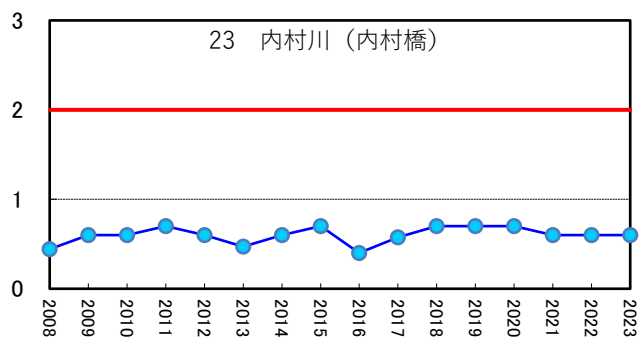
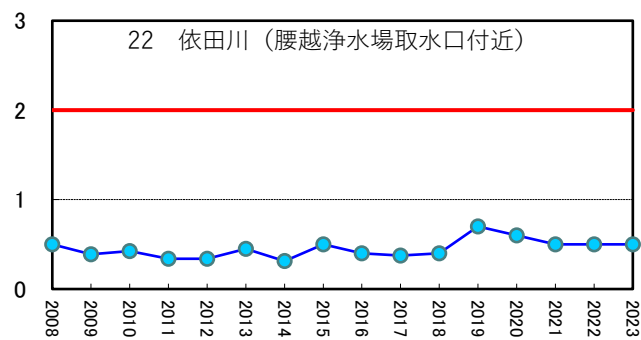
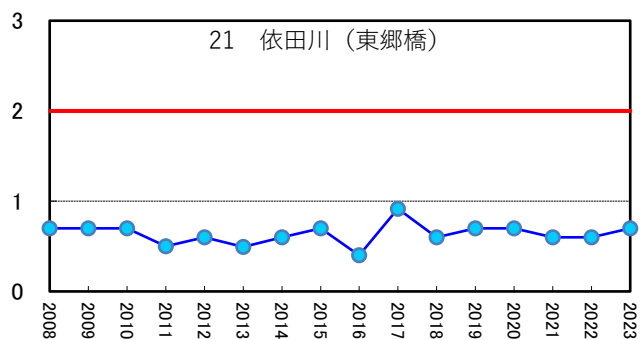


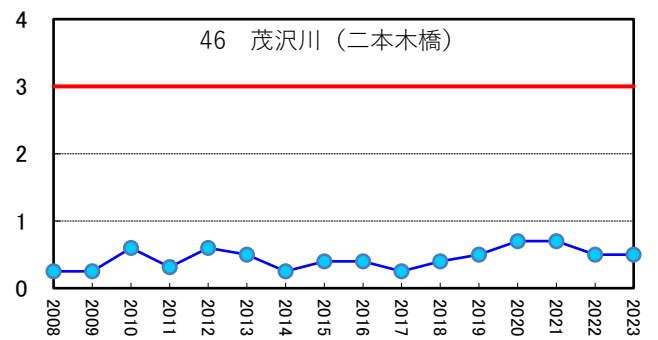
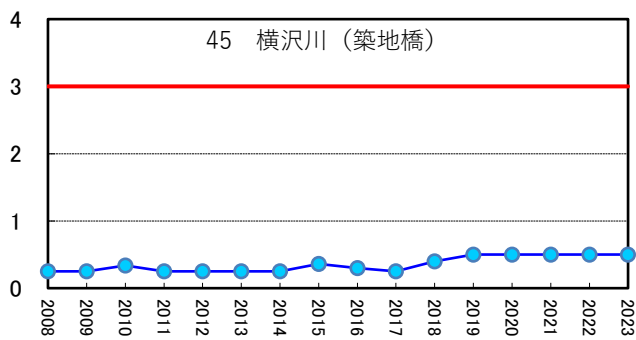
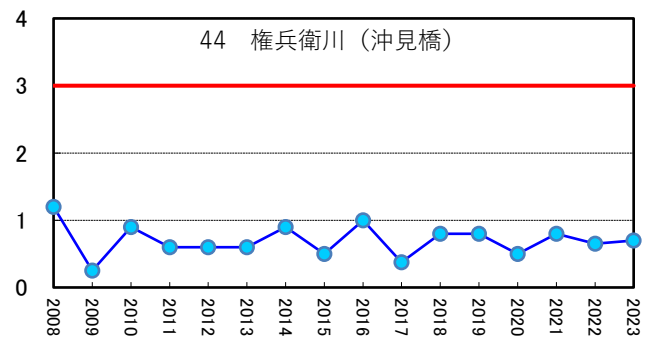
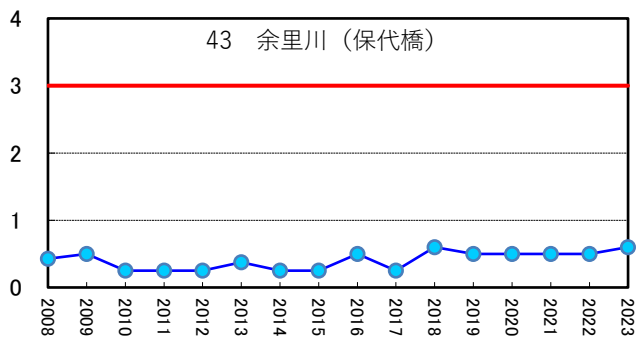
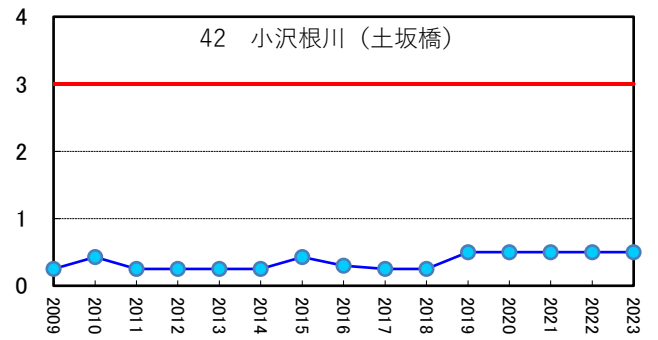
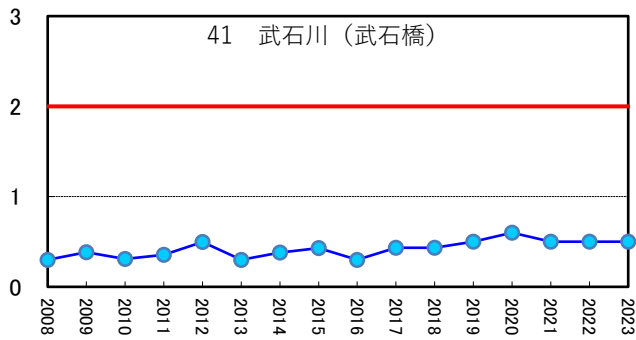
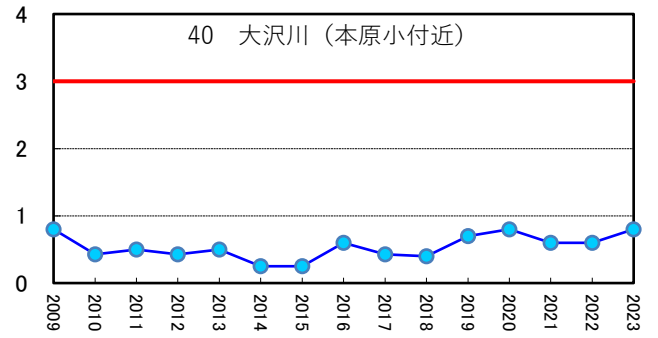
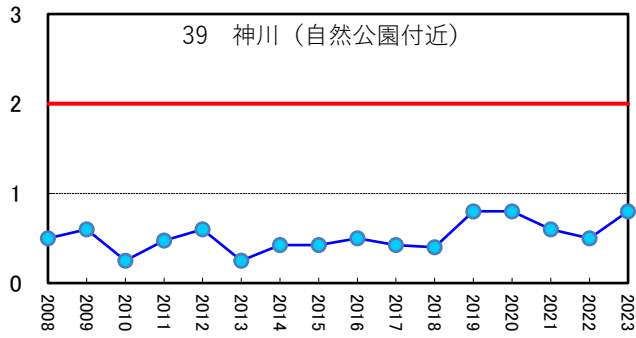
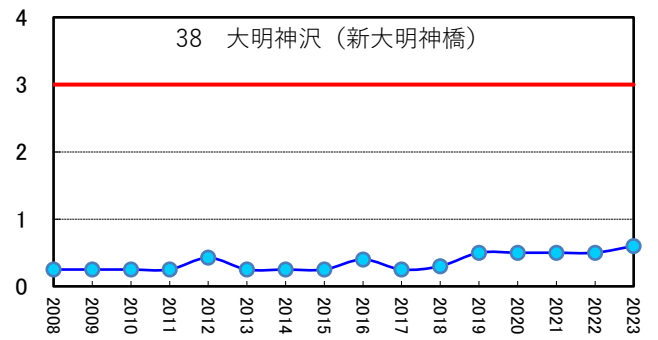
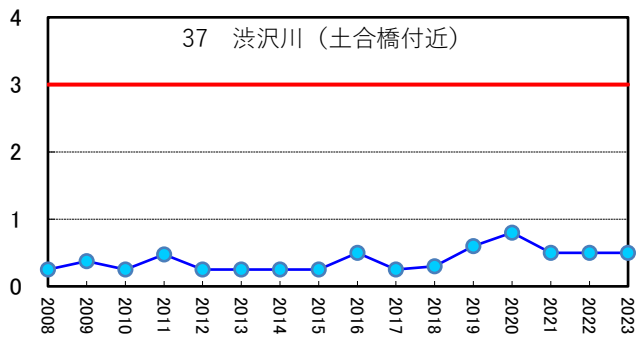
※平成20年度から採水場所を永代橋に変更



※No.13～17については、平成14年度から水質検査を実施。

No.6,16は平成20年度から中止。





7 河川水質検査結果 浮遊物質量(SS) 年平均値

上田地域

(単位：mg/L)

地域	上田														
河川名	神川		矢出沢川		蛭沢川	浦野川		室賀川	産川		湯川	瀬沢川	常田川	千曲川	
番号	1	2	3	4	5	7	8	9	10	11	12	13	14	15	17
採水場所	川久保橋	神川橋	住吉橋	諏訪部橋	緑橋	永代橋	対影橋	永代橋	西村橋	みどり橋	湯川橋	岩下1号橋	上堀グラウンド	大屋橋下流	下半過
環境基準	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
2017 (H29)	4	5	5	4	5	4	8	4	9	10	12	7	8	6	6
2018 (H30)	4	4	4	3	4	3	5	3	8	7	6	7	7	5	6
2019 (R1)	6	5	3	3	4	3	7	4	8	8	5	9	9	8	6
2020 (R2)	12	10	7	5	6	3	5	2	6	6	4	7	5	8	8
2021 (R3)	6	8	5	5	5	3	6	4	7	6	8	8	6	8	8
2022 (R4)	7	10	5	4	5	4	8	4	7	7	5	7	5	7	8
2023 (R5)	6	5	4	6	6	5	8	7	9	9	10	10	10	8	9

*環境基準は、上田市公害防止条例等による基準値

丸子・真田地域

(単位：mg/L)

地域	丸子				真田									
河川名	依田川		内村川	塩川沢川	神川		傍陽川	洗馬川	沼入沢	角間川	渋沢川	大明神沢	神川	大沢川
番号	21	22	23	24	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
採水場所	東郷橋	腰越浄水場取水口付近	内村橋	松葉橋	四日市橋	土合橋	根小屋橋	早稲田橋	傍陽川合流前	角間一号橋	土合橋付近	新大明神橋	自然公園付近	真田町中原
環境基準	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
2017 (H29)	4	2	2	3	4	3	2	1	4	4	3	1	6	6
2018 (H30)	2	2	2	3	5	3	2	2	1	3	5	1	13	8
2019 (R1)	3	3	2	4	4	3	3	1	2	3	3	2	3	11
2020 (R2)	3	3	3	2	16	14	2	1	1	4	4	1	3	6
2021 (R3)	5	5	4	2	8	3	3	1	2	2	4	1	2	3
2022 (R4)	6	3	4	4	5	9	2	2	1	2	2	1	2	5
2023 (R5)	5	5	4	4	6	5	3	2	5	8	4	2	5	7

*環境基準は、上田市公害防止条例等による基準値

武石地域

(単位：mg/L)

地域	武石					
河川名	武石川	小沢根川	余里川	権兵衛川	横沢川	茂沢川
番号	41	42	43	44	45	46
採水場所	武石橋	土坂橋	保代橋	沖見橋	築地橋	二本木橋
環境基準	25	25	25	25	25	25
2017 (H29)	2	1	2	8	1	1
2018 (H30)	1	1	1	3	1	1
2019 (R1)	2	1	1	3	1	2
2020 (R2)	4	1	1	3	1	1
2021 (R3)	6	1	4	8	4	3
2022 (R4)	3	1	2	5	1	1
2023 (R5)	2	1	2	8	2	1

*環境基準は、上田市公害防止条例等による基準値

8 地下水（井戸水）水質検査結果

採水地点		真田町長①			真田町長②		
測定項目	環境基準	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
水温 (°C)	－	13.3	14.3	14.4	14.7	15.7	15.5
pH	－	6.5	6.6	6.5	6.7	6.7	6.7
硝酸性及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	10 mg/L 以下	8.3	7.3	6.8	3.5	3.6	3.1
電気伝導率 (μS/cm)	－	26	25	23	20	18	0.2
濁度 (度)	－	0.1 未満	0.4	0.3	0.2	1.5	
色度 (度)	－	1.1	1.2	1.7	0.5	0.5 未満	0.5 未満
一般細菌 (個/mL)	－	2.0×10^2	1.5×10^2	1.2×10^2	2.0×10^2	1.7×10^2	20
大腸菌	不検出	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
塩化物イオン (mg/L)	－	12.2	12.1	11.7	9.5	7.2	9.2
トリクロロエチレン (mg/L)	0.03 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
テトラクロロエチレン (mg/L)	0.01 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満

採水地点		真田町本原			岩下		
測定項目	環境基準	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
水温 (°C)	－	12.4	13.5	12.4	11.3	14.0	11.8
pH	－	7.0	6.9	6.9	7.3	7.1	7.2
硝酸性及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	10 mg/L 以下	4.6	4.9	4.5	2.8	3.6	2.2
電気伝導率 (μS/cm)	－	22	22	22	34	34	35
濁度 (度)	－	0.4	0.2	0.6	0.1	0.1 未満	0.1 未満
色度 (度)	－	0.7	0.5 未満	1.7	0.5	0.5 未満	0.5 未満
一般細菌 (個/mL)	－	30	15	19	10	0	0
大腸菌	不検出	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
塩化物イオン (mg/L)	－	8.7	9.2	9.4	16.8	18.6	20.2
トリクロロエチレン (mg/L)	0.03 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002	0.0002 未満
テトラクロロエチレン (mg/L)	0.01 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満

採水地点		常磐城			中之条		
測定項目	環境基準	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
水温 (°C)	－	19.7	18.9	19.0	16.8	16.8	16.9
pH	－	7.5	7.4	7.4	6.9	6.9	6.8
硝酸性及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	10 mg/L 以下	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	3.9	3.9	4.4
電気伝導率 (μS/cm)	－	62	61	61	27	28	28
濁度 (度)	－	1.4	1.5	1.5	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満
色度 (度)	－	12	9.3	13.0	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満
一般細菌 (個/mL)	－	5	0	0	3	0	0
大腸菌	不検出	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
塩化物イオン (mg/L)	－	75.3	75.1	77.7	13.2	14.8	16.2
トリクロロエチレン (mg/L)	0.03 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
テトラクロロエチレン (mg/L)	0.01 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満

採水地点		前山			中野		
測定項目	環境基準	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
水温 (°C)	－	17.1	18.3	18.3	14.5	14.8	15.6
pH	－	7.0	7	7	7.4	7.4	7.4
硝酸性及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	10 mg/L 以下	2.1	2	2	0.5	0.9	1.1
電気伝導率 (μS/cm)	－	28	28	29	39	33	30
濁度 (度)	－	0.1	0.6	0.4	0.2	1.4	0.4
色度 (度)	－	1.4	3.5	3.3	1.2	1.2	3.7
一般細菌 (個/mL)	－	30	17	1.0 × 10 ²	38	4	1.3 × 10 ²
大腸菌	不検出	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
塩化物イオン (mg/L)	－	18.8	21	22.3	14.0	9.7	10.4
トリクロロエチレン (mg/L)	0.03 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
テトラクロロエチレン (mg/L)	0.01 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満

採水地点		生田①			塩川		
測定項目	環境基準	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
水温 (°C)	－	16.5	16.6	16.7	13.6	14.4	16.6
pH	－	6.4	6.7	6.6	6.7	6.8	6.8
硝酸性及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	10 mg/L 以下	19.6	14	9.3	2.1	2	1.9
電気伝導率 (μS/cm)	－	33	28	23	22	22	23
濁度 (度)	－	0.2	0.1 未満	0.1 未満	0.1	0.1 未満	0.1 未満
色度 (度)	－	1.3	0.8 度	1.9	0.5	0.5 未満	0.5 未満
一般細菌 (個/mL)	－	6	0	2	3	0	0
大腸菌	不検出	陰性	陰性	陽性	陰性	陰性	陰性
塩化物イオン (mg/L)	－	8.4	8.8	8.5	12.1	14.3	14.1
トリクロロエチレン (mg/L)	0.03 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
テトラクロロエチレン (mg/L)	0.01 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1 mg/L 以下	0.0003	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満

採水地点		生田②			武石		
測定項目	環境基準	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
水温 (°C)	－	14.0	14.8	15.2	12.5	14.5	14.5
pH	－	6.9	6.8	6.9	6.1	7	6.9
硝酸性及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	10 mg/L 以下	18.1	13.5	6.3	0.6	0.3	0.4
電気伝導率 (μS/cm)	－	47	47	38	11	14	15
濁度 (度)	－	0.1	0.2	0.5	7.6	1.1	1.0
色度 (度)	－	5.0	3.6	5	46	4.9	9.0
一般細菌 (個/mL)	－	60	10	3.0 × 10 ²	3.1 × 10 ²	29	2.1 × 10 ²
大腸菌	不検出	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陽性
塩化物イオン (mg/L)	－	22.1	46	42.9	3.3	3.6	4.2
トリクロロエチレン (mg/L)	0.03 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
テトラクロロエチレン (mg/L)	0.01 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1 mg/L 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満

9 湧水の水質検査結果

湧水名		保命水 (上田・柳町)			新幹線トンネル湧水 (上田・上塩尻)		
測定項目	参考：水道 法基準値	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
水温 (°C)	—	14.7	15.9	15.6	17.5	18.8	19.1
pH	5.8～8.6	5.9	5.7	5.7	7.8	7.6	8.0
電気伝導率 (μS/cm)	—	29	28	27	49	47	46
硬度 (mg/L)	300 mg/L 以下	84	82	81	223	221	237
全有機炭素 (mg/L)	10 mg/L 以下	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2 未満
一般細菌 (個/mL)	100 個以 下	8	1	0.2	60	43	72
大腸菌	不検出	陰性	陰性	陰性	陰性	陽性	陽性
塩化物イオン (mg/L)	200 mg/L 以下	25.1	23.3	24.0	5.8	5.9	6.1
りん酸イオン (mg/L)	—	0.22	0.26	0.20	0.11	0.12	0.046
硝酸性及び亜硝酸 性窒素 (mg/L)	10 mg/L 以下	5.2	5.0	5.0	0.2	0.2	0.2

湧水名		修那羅の泉 (上田・室賀)			山田神社の湧水 (上田・山田)		
測定項目	参考：水道 法基準値	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
水温 (°C)	—	9.8	10.6	11.0	10.5	11.0	10.8
pH	5.8～8.6	7.2	7.1	6.9	7.5	7.5	7.1
電気伝導率 (μS/cm)	—	22	21	24	12	13	14
硬度 (mg/L)	300 mg/L 以下	96	90	105	48	44	45
全有機炭素 (mg/L)	10 mg/L 以下	0.2 未満	0.2	0.2 未満	0.2	0.2	0.2 未満
一般細菌 (個/mL)	100 個以 下	0	3	5	41	0	8
大腸菌	不検出	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
塩化物イオン (mg/L)	200 mg/L 以下	1.4	1.4	2.1	2.2	2.1	2.1
りん酸イオン (mg/L)	—	0.10	0.13	0.061	0.28	0.27	0.21
硝酸性及び亜硝酸 性窒素 (mg/L)	10 mg/L 以下	0.2	0.1	0.2	1.0	0.9	0.9

湧水名		延命水 (上田・野倉)			大井戸の水 (丸子・藤原田)		
測定項目	参考：水道 法基準値	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
水温 (°C)	－	12.4	12.5	13.2	8.0	12.9	12.4
pH	5.8～8.6	7.1	7.1	7.3	7.1	7.0	7.1
電気伝導率 (μS/cm)	－	16	16	16	19	18	19
硬度 (mg/L)	300 mg/L 以下	45	44	44	83	78	79
全有機炭素 (mg/L)	10 mg/L 以下	0.2	0.2	0.2 未満	0.2 未満	0.2	0.4
一般細菌 (個/mL)	100 個以 下	8	20	70	5	7	25
大腸菌	不検出	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
塩化物イオン (mg/L)	200 mg/L 以下	1.6	1.8	1.8	4.8	4.9	5.6
りん酸イオン (mg/L)	－	0.28	0.29	0.26	0.32	0.35	0.29
硝酸性及び亜硝酸 性窒素 (mg/L)	10 mg/L 以下	2.5	2.3	2.1	0.2	0.2	0.1

湧水名		一杯清水 (真田・曲尾)			福寿の泉 (武石・上本入唐沢)		
測定項目	参考：水道 法基準値	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
水温 (°C)	－	10.9	10.7	10.6	10.4	10.4	10.0
pH	5.8～8.6	7.1	7.0	6.9	7.1	7.1	7.2
電気伝導率 (μS/cm)	－	10	9.9	11	3.9	4.2	5.0
硬度 (mg/L)	300 mg/L 以下	36	36	38	12	12	11
全有機炭素 (mg/L)	10 mg/L 以下	0.4	0.4	0.4	0.2	0.2	0.2 未満
一般細菌 (個/mL)	100 個以 下	10	1	16	0	0	5
大腸菌	不検出	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
塩化物イオン (mg/L)	200 mg/L 以下	2.2	2.1	2.2	0.6	0.8	0.8
りん酸イオン (mg/L)	－	0.11	0.13	0.054	0.14	0.16	0.075
硝酸性及び亜硝酸 性窒素 (mg/L)	10 mg/L 以下	1.1	1.2	1.2	0.5	0.5	0.8

10 ダイオキシン類測定結果

大気（環境基準値：0.6 pg-TEQ/m³）

（単位：pg-TEQ/m³）

地域	上田		丸子	真田	武石
調査地点	上田市役所 屋上（右岸）	上田創造館 屋上（左岸）	丸子自治セン ター屋上	真田自治セン ター屋上	武石自治セン ター屋上
2011(H23)	0.013	0.013	0.025	0.014	0.016
2012(H24)	0.003	0.004	0.003	0.003	0.027
2013(H25)	0.030	0.007	0.010	0.005	0.007
2014(H26)	0.028	0.120	0.013	0.010	0.008
2015(H27)	0.039	0.027	0.020	0.013	0.016
2016(H28)	0.007	0.005	0.003	0.010	0.002
2017(H29)	0.008	0.006	0.005	0.007	0.002
2018(H30)	0.011	0.008	0.004	0.005	0.004
2019(R1)	0.054	0.013	0.019	0.009	0.011
2020(R2)	0.009	0.006	0.004	0.005	0.023
2021(R3)	0.016	0.016	0.007	0.008	0.005
2022(R4)	0.005	0.006	0.003	0.004	0.003
2023(R5)	0.015	0.006	0.014	0.007	0.003

河川水質（環境基準値：1.0 pg-TEQ/l）

（単位：pg-TEQ/L）

地域	上田	上田	丸子
調査地点	神川 （神川橋）	矢出沢川 （川原田橋）	依田川 （東郷橋）
2011(H23)	0.03	0.09	0.03
2012(H24)	0.05	0.04	0.02
2013(H25)	0.15	0.05	0.05
2014(H26)	0.021	0.055	0.023
2015(H27)	0.042	0.026	0.023
2016(H28)	0.055	0.086	0.056
2017(H29)	0.041	0.045	0.039
2018(H30)	0.031	0.036	0.033
2019(R1)	0.15	0.090	0.077
2020(R2)	0.099	0.150	0.100
2021(R3)	0.056	0.054	0.190
2022(R4)	0.140	0.054	0.061
2023(R5)	0.058	0.053	0.045

土壤（環境基準値：1,000 pg-TEQ/g）

（単位：pg-TEQ/g）

地域	上田								
調査地点 （校庭）	清明 小学校	神科 小学校	神川 小学校	南 小学校	中塩田 小学校	東 小学校	塩尻 小学校	城下 小学校	東塩田 小学校
2011(H23)								2.0	
2012(H24)		1.3							
2013(H25)	5.5								
2014(H26)			3.8						
2015(H27)				1.10					
2016(H28)					0.056				
2017(H29)						4.5	1.5		
2018(H30)									0.001
2019(R1)									
2020(R2)									
2021(R3)									
2022(R4)		3.20							
2023(R5)									

土壤（環境基準値：1,000 pg-TEQ/g）

（単位：pg-TEQ/g）

地域	上田								
調査地点 （校庭）	川西 小学校	豊殿 小学校	川辺 小学校	塩田西 小学校	西 小学校	北 小学校	浦里 小学校	第一 中学校	第二 中学校
2011(H23)					2.6				3.2
2012(H24)			1.3						
2013(H25)								0.13	
2014(H26)	0.29								
2015(H27)		0.06							
2016(H28)									
2017(H29)									
2018(H30)				0.360					
2019(R1)						1.9	1.2		
2020(R2)									
2021(R3)									
2022(R4)									
2023(R5)			0.035		2.0				0.017

土壤（環境基準値：1,000 pg-TEQ/g）

（単位：pg-TEQ/g）

地域	上田						丸子		
調査地点 （校庭）	第三 中学校	第四 中学校	第五 中学校	第六 中学校	塩田 中学校	旧一中 跡地	丸子中 央小学 校	西内 小学校	丸子北 小学校
2011(H23)									
2012(H24)							0.24		
2013(H25)									
2014(H26)									0.51
2015(H27)									
2016(H28)			1.90	0.14					
2017(H29)					0.25				
2018(H30)	0.015								
2019(R1)		0.51							
2020(R2)									
2021(R3)									
2022(R4)								3.20	
2023(R5)									

土壤（環境基準値：1,000 pg-TEQ/g）

（単位：pg-TEQ/g）

地域	丸子			真田					武石
調査地点 （校庭）	塩川 小学校	丸子 中学校	丸子北 中学校	本原 小学校	長 小学校	傍陽 小学校	菅平小 中学校	真田 中学校	武石 小学校
2011(H23)									
2012(H24)									
2013(H25)								1.3	
2014(H26)									
2015(H27)				0.03					
2016(H28)									
2017(H29)									
2018(H30)									
2019(R1)									
2020(R2)	1.5	0.016	0.055						
2021(R3)					0.40	0.049	0.098		
2022(R4)									0.90
2023(R5)									

河川底質土（環境基準値：150 pg-TEQ/g）

（単位：pg-TEQ/g）

地域	上田	丸子
調査地点	神川 （神川橋）	依田川 （東郷橋）
2011(H23)	0.21	0.08
2012(H24)	0.68	0.21
2013(H25)	0.05	0.06
2014(H26)	0.58	0.26
2015(H27)	0.94	0.22
2016(H28)	0.33	0.19
2017(H29)	0.18	0.17
2018(H30)	0.21	0.16
2019(R1)	0.29	0.13
2020(R2)	0.39	0.78
2021(R3)	0.41	0.32
2022(R4)	0.58	0.61
2023(R5)	0.45	0.28

11 一般地域騒音測定結果

調査地点は、用途地域ごとに公共的な施設を 11 箇所選定し実施しています。

地域 類型	用途地域	環境基準値	No.	測定場所 (施設名)	測定結果（単位：dB）		
					年度	昼間	夜間
A	第 1 種低層住居 専用地域	昼間：55dB 夜間：45dB	1	中之条 452 (城南公民館)	2021(R3)	52	38
					2022(R4)	45	37
					2023(R5)	44	36
	第 1 種中高層住居 専用地域		2	緑が丘 3-12-15 (緑が丘西区会館)	2021(R3)	47	39
					2022(R4)	46	37
					2023(R5)	46	39
	第 2 種低層住居 専用地域		-	上田市での指定なし	-	-	-
	第 2 種中高層住居 専用地域		3	材木町 1-2-5 (上田点字図書館)	2021(R3)	45	39
					2022(R4)	44	37
					2023(R5)	47	36
	付表の地域		4	国分 534-1 (黒坪公民館)	2021(R3)	46	40
					2022(R4)	46	39
2023(R5)		44			36		
B	第 1 種住居地域	昼間：55dB 夜間：45dB	5	常磐城 1-7-21 (西脇会館)	2021(R3)	49	34
					2022(R4)	43	34
					2023(R5)	52	35
	第 2 種住居地域		6	大手 2-7-16 (上田中央消防署)	2021(R3)	53	41
					2022(R4)	49	39
					2023(R5)	49	39
	準住居地域		7	中之条 371 (中之条公民館)	2021(R3)	54	47
					2022(R4)	52	44
					2023(R5)	41	42
C	近隣商業地域	昼間：60dB 夜間：50dB	8	中央西 1-9-11 (北大手町会館)	2021(R3)	47	36
					2022(R4)	47	36
					2023(R5)	44	39
	商業地域		9	中央 3-7-3 (池波正太郎真田太平記館)	2021(R3)	52	48
					2022(R4)	53	48
					2023(R5)	52	47
	準工業地域		10	国分 1125 (信濃国分寺資料館)	2021(R3)	49	46
					2022(R4)	48	43
					2023(R5)	47	45
	工業地域		11	常磐城 3-11-31 (上田クリーンセンター)	2021(R3)	54	47
					2022(R4)	54	48
					2023(R5)	54	41

※時間の区分は、昼間を午前 6 時から午後 10 時までの間とし、夜間を午後 10 時から翌日の午前 6 時までの間とする。

12 北陸（長野）新幹線鉄道 騒音・振動調査結果

新幹線鉄道騒音に係る環境基準：70 dB 以下（地域類型Ⅰ）、75 dB 以下（地域類型Ⅱ）

新幹線鉄道振動対策に係る指針：70 dB 以下

・調査地点

地点1：上田市国分1667付近（地域類型Ⅰ）50 m

地点2：上田市国分1775 付近（地域類型Ⅰ）25 m

地点3：上田市踏入1－8（地域類型Ⅰ）

地点4：上田市上塩尻133－6 付近（地域類型Ⅰ）

地点5：上田市長瀬3118 付近（地域類型Ⅰ）

（単位：dB）

地点番号	地点1	地点2		地点3	地点4	地点5
測定対象	騒音	騒音	振動	騒音	騒音	騒音
2011(H23)	70	69	58	69	71	72
2012(H24)	69	68	60	68	69	71
2013(H25)	70	70	61	67	70	72
2014(H26)	70	69	52	68	69	72
2015(H27)	72	75	59	71	71	72
2016(H28)	72	75	59	70	72	72
2017(H29)	—	—	—	69	70	71
2018(H30)	70	72	53	70	70	71
2019(R1)	70	72	57	68	69	71
2020(R2)	70	71	56	—	71	72
2021(R3)	74	74	55	70	72	72
2022(R4)	72	74	60	69	74	73
2023(R5)	72	71	59	72	74	72

*地点3、4、5は、県による測定結果

*平成29年度の地点1、2については、機器トラブルのため測定未実施

*R2年度は、新幹線の減便等により、県による測定を1地点（地点3踏入）未実施

※平成27年3月、金沢延伸により上田駅通過本数増加。

H26.3時点 通過本数/総本数（上り 2/27 下り 2/27）

H27.3時点 通過本数/総本数（上り 15/40 下り 15/40）

R5.3時点 通過本数/総本数（上り 13/39 下り 13/40）

13 道路騒音測定結果

路線名	測定地点	測定年度	車道端からの距離(m)	環境基準類型	騒音規制法区域	等価騒音レベル(dB)	
						昼間70	夜間65
上信越自動車道	上野	2021(R3)	7.0	A	—	63	61
		2022(R4)	29.4	A	—	64	63
		2023(R5)	29.4	A	—	64	62
	住吉	2022(R4)	8.2	A	—	53	51
国道 18 号	国分	2021(R3)	4.6	C	c	66	64
		2022(R4)	4.6	C	c	64	61
		2023(R5)	1.8	C	c	68	66
	秋和	2023(R5)	1.5	B	b	68	64
国道 18 号 バイパス	上田	2021(R3)	6.0	B	b	64	62
		2022(R4)	10.1	B	b	63	60
		2023(R5)	10.1	B	b	64	62
	上塩尻	2020(R2)	3.2	—	—	54	41
	住吉	2022(R4)	4.7	—	—	69	66
		2023(R5)	4.7	A	—	68	64
主要地方道 上田丸子線	中之条	2021(R3)	6.8	B	b	54	47
		2022(R4)	20.3	B	b	54	55
		2023(R5)	16.8	B	b	53	45
主要地方道 上田丸子線	古安曾	2020(R2)	3.0	B	b	67	62
		2021(R3)	3.0	B	b	67	62
国道 144 号線	上野	2023(R5)	1.3	A	—	68	59
国道 144 号線	真田	2021(R3)	3.2	B	—	68	59
国道 152 号線	長瀬	2019(R1)	3.5	B	—	66	64
国道 143 号線	吉田	2019(R1)	12.0	—	—	67	62
	築地	2023(R5)	1.8	—	—	65	58
県道 176 号 下原大屋停車場線	芳田	2021(R3)	3.0	—	—	63	56
		2022(R4)	5.7	—	—	66	59
		2023(R5)	2.3	—	—	65	58
県道 77 号	中之条	2023(R5)	6.9	B	b	60	54
県道 79 号	芳田	2023(R5)	2.2	—	—	59	49
県道 81 号	塩川	2023(R5)	1.9	—	—	67	64

上田市環境基本条例

平成 19 年 3 月 30 日
条例第 8 号

目次

前文

第 1 章 総則（第 1 条―第 7 条）

第 2 章 環境の保全に関する基本的施策

第 1 節 基本方針等（第 8 条―第 10 条）

第 2 節 基本的施策（第 11 条―第 22 条）

第 3 節 施策の推進体制等（第 23 条・第 24 条）

第 3 章 上田市環境審議会（第 25 条―第 32 条）

第 4 章 補則（第 33 条）

附則

私たちのまち上田市は、千曲の清流と肥沃な大地、美しい山並みに囲まれ、四季折々の多彩な自然のもと、歴史と文化を育んできた。

しかしながら、物の豊かさや生活の利便性を求める社会経済活動は、身近な自然や希少動植物の減少、都市・生活型公害の増加などを引き起こし、さらにはあらゆる生物の生存基盤である地球環境をも損なうおそれを生じさせている。

この地球環境を保全し、健全で恵み豊かな環境の恵沢を将来にわたって享受できるようにすることは、現在及び将来の人々に対する私たちの責務である。

私たち市民は、それぞれの役割分担のもとに、ともに手を携え協働して良好な自然環境及び健全な社会環境の保全及び創造を推進し、未来に誇りうる自然環境共生都市を実現するため、ここに、この条例を制定する。

第 1 章 総則

（目的）

第 1 条 この条例は、環境の保全について基本理念を定め、並びに市、事業者、市民及び滞在者の責務を明らかにするとともに、環境の保全に関する施策の基本となる事項を定めることにより、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって現在及び将来の市民が健康で安全かつ文化的な生活を営むことができる良好な環境の確保に寄与することを目的とする。

（用語の意義）

第 2 条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 環境への負荷 人の活動により環境に加えられる影響であって、環境の保全上の支障の原因となるおそれのあるものをいう。
- (2) 地球環境保全 人の活動による地球温暖化又はオゾン層の破壊の進行、海洋の汚染、野生生物の種の減少その他の地球の全体又はその広範な部分の環境に影響を及ぼす事態に係る環境の保全であって、人類の福祉に貢献するとともに市民の健康で文化的な生活の確保に寄与するものをいう。
- (3) 公害 事業活動その他の人の活動に伴って生ずる大気の汚染、水質の汚濁（水質以外の水の状態又は水底の底質が悪化することを含む。）、土壌の汚染、騒音、振動、地盤沈下（鉱物の掘採のための土地の掘削によるものを除く。）及び悪臭によって、人の健康又は生活環境（人の生活に密接な関係のある財産並びに人の生活に密接な関係のある動植物及びその生育環境を含む。以下同じ。）に係る被害が生ずることをいう。

（基本理念）

第 3 条 環境の保全と創造は、すべての市民が健全で豊かな環境の恵みを楽しむとともに、この環境が将来の世代へ継承されるように積極的に行われなければならない。

2 環境の保全と創造は、人間が自然から多くの恵みを受けていることを認識し、自然との共生と環境への負荷の少ない持続的に発展することができる社会を構築することを目的として、市、事業者、市民及び滞在者がそれぞれの責務に応じた役割分担の下、自主的かつ積極的に行われなければならない。

3 地球環境保全は、人類共通の課題であり、地域の環境と深く関わりがあることを認識して、すべての事業活動及び日常生活において積極的に推進されなければならない。

（市の責務）

第4条 市長は、前条に規定する基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、環境の保全に関する施策を策定し、及び実施するものとする。

2 市長は、前項の規定による施策の策定及び実施に当たっては、国及び他の地方公共団体と連携を図るとともに、市民及び事業者の環境への負荷の低減その他の環境の保全に資する取組を支援するよう努めるものとする。

（事業者の責務）

第5条 事業者は、基本理念にのっとり、事業活動を行うに当たっては、これに伴って生ずる公害を防止し、又は自然環境を適正に保全するために必要な措置を講ずるとともに、環境への負荷の低減その他の環境の保全に努めなければならない。

2 事業者は、事業活動において、環境の保全に自ら努めるとともに、市長が実施する環境の保全に関する施策に協力しなければならない。

（市民の責務）

第6条 市民は、基本理念にのっとり、日常生活において、資源及びエネルギーの節約、廃棄物の排出の抑制等による環境への負荷の低減その他の環境の保全に努めなければならない。

2 市民は、環境の保全に自ら努めるとともに、市長が実施する環境の保全に関する施策に協力しなければならない。

（滞在者の責務）

第7条 旅行者その他の本市に滞在する者は、基本理念にのっとり、環境への負荷の低減その他の環境の保全に自ら努めるとともに、市長が実施する環境の保全に関する施策に協力しなければならない。

第2章 環境の保全に関する基本的施策

第1節 基本方針等

（基本方針）

第8条 市長は、環境の保全に関する施策の策定及び実施に当たっては、次に掲げる基本方針に基づき、総合的かつ計画的に推進するものとする。

- (1) 人の健康が保護され、生活環境に被害を及ぼす環境の保全上の支障を防止し、並びに安全でゆとりある快適な環境を創造し、及び確保すること。
- (2) 生物の多様性の確保を図るとともに、自然環境を適正に保全することにより人と自然との豊かなふれあいの場が保たれること。
- (3) 廃棄物の発生の抑制並びに資源及びエネルギーの有効利用を促進し、環境への負荷の少ない循環型社会の構築を図ること。
- (4) 歴史的風土及び文化的遺産を生かし、自然環境と一体となった地域性豊かな景観の確保並びに美しい景観を創造すること。
- (5) 市民等の意見を反映するとともに、自然を通じた人と人との交流を促進し、環境の保全に関する思想の高揚及び普及を図ること。

（環境基本計画）

第9条 市長は、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本となる計画（以下「環境基本計画」という。）を定めなければならない。

2 環境基本計画には、次に掲げる事項を定めるものとする。

- (1) 環境の保全に関する総合的かつ長期的な目標及び基本的施策の大綱
- (2) 環境への配慮の指針
- (3) 前2号に掲げるもののほか、環境の保全に関し必要な事項

3 市長は、環境基本計画を定めるに当たっては、市民等の意見が反映されるよう努めるとともに、第25条に規定する上田市環境審議会の意見を聴かななければならない。

4 市長は、環境基本計画を定めたときは、これを公表しなければならない。

5 前2項の規定は、環境基本計画の変更について準用する。

（環境の状況等の公表）

第10条 市長は、市の環境の状況及び環境の保全等に関する施策の実施状況を公表しなければならない。

第2節 基本的施策

（施策の策定等に当たっての環境優先）

第11条 市長は、環境に影響を及ぼすと認められる施策を策定し、これを実施するに当たっては、環境基本計画との整合を図るとともに、環境の保全を優先するよう努めるものとする。

(財政上の措置)

第 12 条 市長は、環境の保全に関する施策を推進するため、必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとする。

(規制的措施)

第 13 条 市長は、公害の原因となる行為及び自然環境の適正な保全に支障を及ぼすおそれがある行為に関し、必要な規制の措置を講ずるものとする。

(経済的措施)

第 14 条 市長は、事業者又は市民が自ら環境への負荷を低減するための施設の整備その他の適切な措置をとることを助長するために、助成その他の必要な措置を講ずるよう努めるものとする。

(事業に係る環境配慮)

第 15 条 市長は、環境に影響を及ぼすおそれのある事業を行おうとする者が、その事業に係る環境の保全について適正に配慮するよう必要な措置を講ずるものとする。

(資源の有効利用の促進等)

第 16 条 市長は、環境への負荷の低減を図るため、市民等による資源及びエネルギーの有効利用並びに廃棄物の減量及び適正処理が促進されるよう必要な措置を講ずるものとする。

(調査の実施及び監視等の体制の整備)

第 17 条 市長は、環境の保全に関する施策を策定し、及び実施するために必要な調査を行うものとする。

2 市長は、環境の状況を把握し、及び環境の保全に関する施策を推進するために必要な監視等の体制を整備するよう努めるものとする。

(環境の保全に資する施設の整備)

第 18 条 市長は、環境の保全に資する公共的施設の整備その他これらに類する事業を推進するため必要な措置を講ずるものとする。

(自然環境の保全)

第 19 条 市長は、森林、農地、水辺等における多様な自然環境を保全し、有効活用するために必要な措置を講ずるものとする。

(環境教育及び環境学習の振興等)

第 20 条 市長は、市民及び事業者が環境の保全について理解を深めるために、環境教育及び環境学習の振興その他の必要な措置を講ずるものとする。

(市民等の自発的な活動の促進)

第 21 条 市長は、市民及び事業者が自発的に行う環境の保全に関する活動が促進されるよう必要な措置を講ずるものとする。

(環境情報の整備と提供)

第 22 条 市長は、環境の保全に関する必要な情報を体系的に整備し、適切に提供するよう努めるものとする。

第 3 節 施策の推進体制等

(推進体制の整備)

第 23 条 市長は、環境の保全に関する施策について総合的な調整を行い、及び計画的に推進するために、必要な体制を整備するものとする。

(地球環境保全に関する協力)

第 24 条 市長は、地球環境の保全その他広域的な取組を必要とする環境の保全に関する施策の実施に当たっては、国及び他の地方公共団体その他関係機関と協力してその推進に努めるものとする。

第 3 章 上田市環境審議会

(設置)

第 25 条 環境基本法（平成 5 年法律第 91 号）第 44 条の規定により、上田市環境審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(任務)

第 26 条 審議会は、環境の保全及び創造に関する基本的事項について、市長の諮問に応じて調査審議をするものとする。

(組織)

第 27 条 審議会は、委員 15 人以内をもって組織する。

2 委員は、学識経験のある者及び関係者のうちから市長が委嘱する。

(委員の任期)

第 28 条 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

3 委員の任期が満了したときは、当該委員は、後任者が任命されるまで引き続きその職務を行うものとする。

(会長及び副会長)

第 29 条 審議会に会長及び副会長を置き、委員が互選する。

2 会長は、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第 30 条 会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

4 会長は、専門的な事項について必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、意見を求めることができる。

(部会)

第 31 条 審議会に必要な応じて、部会を置くことができる。

(環境専門委員)

第 32 条 審議会に、専門の事項を調査させるため必要があるときは、環境専門委員を置くことができる。

2 環境専門委員は、学識経験のある者のうちから市長が委嘱する。

3 環境専門委員は、審議会に出席し、専門的立場から意見を述べることができる。

4 環境専門委員は、当該事項の調査が終了したときは、解任されるものとする。

第 4 章 補則

(補則)

第 33 条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

(上田市環境基本条例等の廃止)

2 次に掲げる条例は、廃止する。

(1) 上田市環境基本条例（平成 11 年上田市条例第 20 号）

(2) 丸子町環境基本条例（平成 9 年丸子町条例第 17 号）

(3) 上田市環境審議会条例（平成 18 年条例第 147 号。次項において「旧審議会条例」という。）

(経過措置)

3 この条例の施行前に旧審議会条例の規定に基づく上田市環境審議会（以下「旧審議会」という。）の委員に委嘱されていた委員は、この条例の施行日に新たに第 27 条第 2 項の規定により審議会の委員に委嘱された者とみなし、第 28 条に規定する任期は旧審議会の委員に委嘱された日から起算するものとする。

(真田町環境保全に関する条例の一部改正)

4 真田町環境保全に関する条例（昭和 47 年真田町条例第 3 号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

上田市公害防止条例施行規則 抜粋

別表第 10(第 4 条関係)

(令元規則 22・一部改正)

水質に係る環境基準

区分 \ 項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	浮遊物質	溶存酸素量	大腸菌群数
第 1 種水域	6.5 以上 8.5 以下	1mg/l 以下	25mg/l 以下	7.5mg/l 以上	50MPN/100ml 以下
第 2 種水域	6.5 以上 8.5 以下	2mg/l 以下	25mg/l 以下	7.5mg/l 以上	1,000MPN/100ml 以下
第 3 種水域	6.5 以上 8.5 以下	3mg/l 以下	25mg/l 以下	5mg/l 以上	5,000MPN/100ml 以下
測定方法	規格 12.1 に定める方法	規格 21 に定める方法	付表 8 に定める方法	規格 32 に定める方法	最確数による定量法

備考

- 1 この表に掲げる水質の測定方法のうち、規格とは日本産業規格 K0102 による。
- 2 この表に掲げる水質の測定方法のうち、付表 8 とは水質汚濁に係る環境基準について(昭和 46 年環境庁告示第 59 号)付表 8 に掲げる方法による。
- 3 この表に掲げる水質の測定方法のうち、最確数による定量法とは水質汚濁に係る環境基準について別表 2 の 1 の(1)のアの備考の 4 に掲げる方法による。
- 4 水質の測定方法は、測定方法の欄に掲げる方法又は当該方法と同程度の計測結果の得られる方法とする。
- 5 上記 1 から 4 までにおいて、測定点の位置の選定、試料の採取、操作等については、水域の利水目的との関連を考慮しつつ、最も適当と考えられる方法によるものとする。
- 6 測定の実施は、河川が通常の状態の下にある場合に、それぞれ適宜行うこととする。
- 7 第 1 種水域、第 2 種水域及び第 3 種水域は、次に掲げるとおりとする。

第 1 種水域	市民の定住的生活、農耕、家畜の飼育などの影響が及んでいない河川
第 2 種水域	矢出沢川、傍陽川、内村川、武石川
第 3 種水域	第 1 種水域及び第 2 種水域以外の河川

備考

- 1 河川の名称は、河川法(昭和 39 年法律第 167 号)に規定する名称による。
- 2 この表は、環境基本法(平成 5 年法律第 91 号)第 16 条第 2 項の規定に基づき指定された水域を除く。

環境基本法 抜粋

第三節 環境基準

第十六条 政府は、大気の汚染、水質の汚濁、土壌の汚染及び騒音に係る環境上の条件について、それぞれ、人の健康を保護し、及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準を定めるものとする。

2 前項の基準が、二以上の類型を設け、かつ、それぞれの類型を当てはめる地域又は水域を指定すべきものとして定められる場合には、その地域又は水域の指定に関する事務は、次の各号に掲げる地域又は水域の区分に応じ、当該各号に定める者が行うものとする。

一 二以上の都道府県の区域にわたる地域又は水域であって政令で定めるもの 政府

二 前号に掲げる地域又は水域以外の地域又は水域 次のイ又はロに掲げる地域又は水域の区分に応じ、当該イ又はロに定める者

イ 騒音に係る基準(航空機の騒音に係る基準及び新幹線鉄道の列車の騒音に係る基準を除く。)の類型を当てはめる地域であって市に属するもの その地域が属する市の長

ロ イに掲げる地域以外の地域又は水域 その地域又は水域が属する都道府県の知事

3 第一項の基準については、常に適切な科学的判断が加えられ、必要な改定がなされなければならない。

4 政府は、この章に定める施策であって公害の防止に関係するもの(以下「公害の防止に関する施策」という。)を総合的かつ有効適切に講ずることにより、第一項の基準が確保されるように努めなければならない。

(平一一法八七・平二三法一〇五・一部改正)

環境基本法に基づく水質汚濁（生活環境の保全）に係る環境基準

河川（湖沼を除く）

類型	水域
A	千曲川、依田川、神川、浦野川（産川を含む）

類型における環境基準値

項目 類型	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	浮遊物質	溶存酸素量	大腸菌数
A	6.5 以上 8.5 以下	2mg/l 以下	25mg/l 以下	7.5mg/l 以上	300CFU/100ml 以下
測定方法	規格 12.1 に定める方法	規格 21 に定める方法	付表 9 に定める方法	規格 32 に定める方法	付表 10 に定める方法